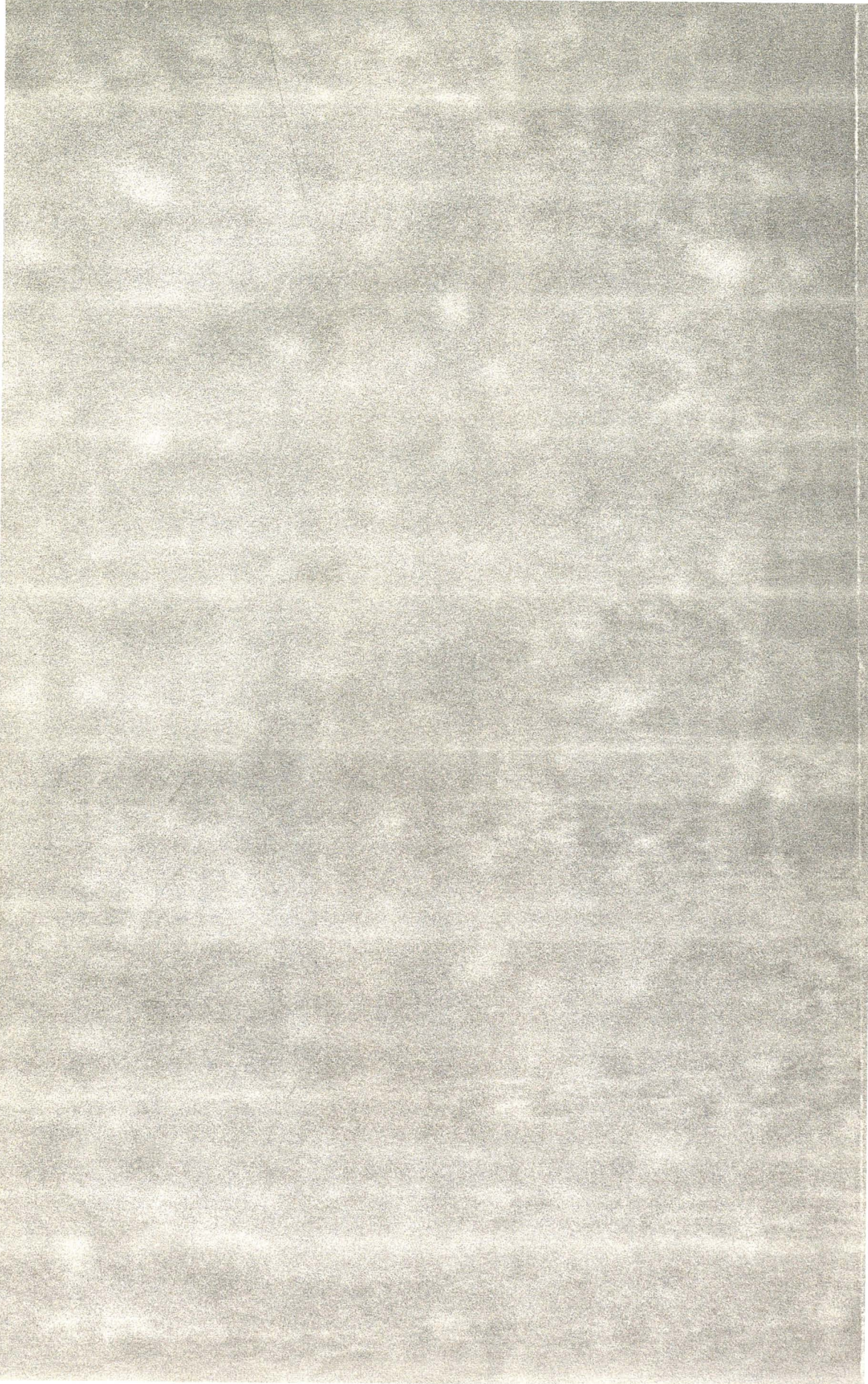


K 10655
日野市立図書館

七生村誌

上卷



昭和壬午之秋

自治報國

濱田村長

博山

24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

This image shows a full page of blank graph paper. The grid consists of small squares formed by thin black lines. There are approximately 20 columns and 30 rows of squares. A vertical margin line runs down the left side of the page, creating a narrow column. The paper has a slightly off-white or cream color, typical of aged paper. There are no markings, text, or drawings on the grid.

沿革
大要

地勢
及境域

地質
及土性

氣候

理事者

村長

助役

收入役

收入役代理

書記

雇

上
卷
目
次

使了

村會議員

學務委員

國民學校

青年學校

救護委員

衛生委員

統計調查員

國勢調查員

南平村誌

程久保村誌

三沢村誌

一二

一三

一八

二一

二三

二五

二七

二九

三二

四〇

四五

[illegible]

名所旧蹟記念物

教會堂

日佛堂

宗印寺

德善院

真照寺

壽德寺

金剛寺

寺院

八幡神社

神明社

大宮神社

一〇八

一〇七

一〇六

一〇五

一〇四

九九九

九六六

九五五

九四四

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

高幡山金剛寺

不動明王

金剛界大日如来

鰐口

上杉憲顯ノ墓

幟掛松

八幡神社

平山季重公墓碑

平山藥師堂

平資綱之墓

平山季重之碑

近藤土方兩雄之碑

一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
八	八	八	七	七	五	四	四	三	二	一	〇

木言細算月細

十 木 役 場

百 草 園

日 奉 之 碑 峰

九 郎 殿 之 台

東 京 府 拓 務 訓 練 所

鯨 陵 源

南 平 村 七 村 聯 合 役 場

戶 長

聯 合 會 議 員

各 村 議 員

會 議

明 治 十 七 年

明 治 十 八 年

一	一		一	一	一		一	一	一	一	一
二	二		二	二	二		二	二	二	二	二
七	四		二	二	二		一	一	〇	〇	九

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

明治二十二年	明治二十一年	明治二十年	明治十九年
--------	--------	-------	-------

一	一	一	一
三	三	三	三
六	四	二	〇

24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13

本
言
編
纂
用
紙

生
村
後
場

沿革ノ大要

本村ハ元小宮領由井領日野領ニ屬シ甲州街道日野宿寄

場四十ヶ村ノ内ニシテ明治維新廢藩置縣ニ際シ品川

縣ニ編入セラレ後數月ニシテ神奈川縣ニ移管セラル

明治五年區制ヲ布カルルヤ第三十二區五小區同六年第

八區八番組トナリ同七年第八區七小區トナル同十一年

區制ヲ郡制ニ改メラレ南多摩郡ニ編入セラル

明治十七年南平村外七ヶ村(高幡村三沢村落川村程久保

村平山村豊田村川辺堀之内村)聯合シテ組合役場ヲ組織

セリ

明治二十二年町村制施行ニ際シ高幡南平平山程久保三

沢落川百草村七ヶ村及西長沼村ノ飛地ヲ以テ一ヶ村ト

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

ナシ七生村ト命名舊村名ヲ以テ大字ト称スルニ至レリ
 明治二十六年東京府ニ移管今日ニ及ブ

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

地勢及境域

南多摩郡ノ東北部ニ位シ東ハ多摩村一ノ宮ニ接シ西ハ
 由井村西長沼ニ境シ南ハ丘陵ヲ背ニシテ由水村ニ隣リ
 北ハ浅川ヲ隔テ、日野町ト相對ス
 地勢ハ南寄り東西ニ亘リ丘陵アリテ山林ヲナシ之ト殆
 ント並行ニ北端ヲ浅川流レ此ノ間平地ニシテ概ネ水田
 トナリ尚平山ノ浅川ヲ隔テタル北部ハ台地ニシテ畑廣
 シ

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13

村
誌
編
纂
用
紙

一
生
村
役
場

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
----	----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16
- 17
- 18
- 19
- 20
- 21
- 22
- 23
- 24
- 25

ニ	平	
シ	山	
テ	ノ	
南	北	
部	部	
ノ	ハ	地
山	火	質
地	山	及
ハ	灰	土
第	土	性
三	ニ	
紀	シ	
水	テ	
成	淺	
地	川	
タ	沿	
リ	岸	
	ハ	
	砂	
	土	
	及	
	積	
	土	

24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13

枰
詰
組
用
組

一
生
枰
役
場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

氣候

氣溫	度	日	月
ハ	十	十	多
最高	リ	リ	月
三四	天氣	降雨	日
一度	日數	量年	ハ
最低	ハ	一五	十月
零下	快晴	七八	十三
一〇度	一七	冠ニ	日ト
ニシテ	四日	シテ	ス風
平均	曇天	最多	ハ北
一三	一四	日量	最モ
二	二日	一六	多シ
	雨天	四冠	
	四九	最	

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

理事者

村長

氏名

就職年月日

退職年月日

在職年月

土方喜久太郎

明治二二、六、一〇

明治二五、二、一九

二、八月

土方篠三郎

明治二五、四、四

明治三三、五、三

七、一

小宮佐一郎

明治三三、五、一九

明治三九、四、二

六、一一

平又藏

明治三九、四、九

大正六、一〇、二五

一一、七

高橋茂吉

大正六、二、二七

大正四、二、二六

八、〇

土方邦三

大正一五、二、二二

昭和九、二、一一

八、〇

濱田惠治

昭和九、二、二〇

昭和一一、五、一五

一一、三

朝倉昭郎

昭和一一、五、一六

昭和一一、二、一六

〇、六

平利一

昭和一一、四、六

昭和一一、四、五

四、〇

24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13

木
記
綱
纂
用
紙

七
生
村
後
場

昭和二十五年四月二十日

昭和二十五年四月二十日

昭和二十五年四月二十日

昭和二十五年四月二十日

上方龍之助

昭和二十五年四月二十日

昭和二十五年四月二十日

昭和二十五年四月二十日

朝倉招郎

昭和二十五年四月二十日

昭和二十五年四月二十日

昭和二十五年四月二十日

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

氏

名

助

役

就

職

年

月

日

退

職

年

月

日

在

職

年

月

籾野

半七

明治

三二

五

二六

明治

三二

三

八

一〇

三

〇

清水

長左門

明治

二二

一

二三

明治

二五

五

二八

一

五

平

春吉

明治

二七

五

一九

明治

三三

五

二二

五

〇

濱田

太藏

明治

三四

四

一〇

明治

四四

四

一四

八

〇

土方

邦三

明治

四四

五

二一

大正

四

五

一九

六

〇

高橋

茂吉

大正

四

六

一九

大正

六

一

二七

二

六

朝倉

英助

大正

七

一

二二

大正

二

一

二一

四

〇

濱田

惠治

大正

二

二

三八

昭和

九

二

一九

二

〇

土方

龍之助

昭和

九

三

二二

昭和

一八

二

四

八

一

朝倉

昭和

一八

二

二五

昭和

二一

二

一五

三

三

中村陣之印

昭和一一・六一一

昭和一一・一一六

四六

小宮

英雄

昭和一一・六三〇

昭和一一・三一

一七

豊

順藏

昭和一一・一一三

昭和一一・一一三

昭和一一・一一二

四〇

木
計
綱
算
冊
組

一
生
木
後
場

氏名	職名	就任年月日	退職年月日	在職年月
中村	直男	昭和三十〇、二六	昭和三十、一二、五	〇、一
杉山	興助	昭和三十、二、一七	昭和七、四、二	三、四
豊住	順藏	昭和七、四、三〇	昭和一一、五、三	一、四
青木	牛太郎	昭和一一、一一、一五	昭和一九、二、一八	三、二
豊住	順藏	昭和一九、五、二二	昭和三一、二、二〇	一、九

木
計
綱
纂
用
綱

生
村
往
場

[illegible]

石坂

義次

昭和四、一、八

昭和九、三、三

五、三

根津愛之助

昭和七、四、三

昭和五、二、二
(死七)

七、一〇

小宮

英雄

昭和九、七、三

昭和七、七、一三
(死七)

四、一

大野吉五郎

昭和三、六、一五

昭和七、七、一三
(死七)

昭和七、七、一三
(死七)

四、一

由木

守重

昭和五、三、二五

昭和七、七、三一

二、四

旗野

新七

昭和五、六、一三

昭和五、三、三一

七、九

須崎

昇

昭和六、四、一

昭和五、二、二五

四、一〇

青木義雄

昭和五、八、四一

昭和五、八、四一

昭和五、二、二五
(死七)

一、一〇

大澤重次

昭和五、八、七一

昭和五、八、七一

昭和五、二、二五
(死七)

一、一〇

金田憲二

昭和五、八、二一

昭和五、八、二一

昭和五、二、二五
(死七)

一、一〇

下田作治

昭和五、四、一〇

昭和五、四、一〇

昭和五、二、一八

一、八

松尾

学

昭和五、一、三一

昭和五、二、三一

一、二

徹瀬一雄

昭和二三
八

昭和二三
三

昭和二三
七

小島ト子

昭和二三
一

昭和二三
五

昭和二三
六

中村逸男

昭和二三
六

昭和二三
七

田倉高光

昭和二三
一

五十子孝三

昭和二三
六

昭和二三
一

昭和二三
二

青木生太郎

昭和二三
一

昭和二三
九

昭和二三
九

赤林久保三次

昭和二三
二

杉本好次郎

田中若一

昭和二三
八

豊泉茂一

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

本
詩
經
箋
月
經

一
生
本
德
場

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

雇

氏

名

就職年月日

退職年月日

在職年月

佐藤

定次

昭和十六年四月

昭和二十七年八月

四年

六月

小昏トワ子

昭和十六年三月

昭和二十九年三月

四年

六月

飯島

昭和十九年八月

安恒

春子

昭和二十三年三月

昭和二十八年八月

五年

大里

光江

昭和二十三年三月

昭和二十七年七月

九年

鈴木

永江子

昭和二十三年六月

昭和二十九年一月

七年

佐々木

和子

昭和二十三年三月

川口

トワ子

昭和二十三年三月

西見

美恵

昭和二十一年九月

24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13

木
言
糸
箋
用
糸

一
生
木
往
場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

使 丁

氏

名

就職年月日

退職年月日

在職年月

岡崎

三造

明治一七

大正一四、一〇、三一

四一

守屋惣左門

大正一四、一、三〇

昭和一九、一〇、一四

一五、一一

平 定一

昭和一九、一〇、三八

24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13

木
言
紙
箋
月
細

生
木
後
場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

村會議員

第一回 (明治二、四、二四當選)

一級 旗野半七 (明治二、四、二六死) 守屋茂三郎 (明治二、四、二六死) 平 又藏

田倉 弥平 (明治三、四、六當) 平 豐太郎 (明治三、四、六當) 秋間福太郎

二級 清水長左門 (明治三、五、八死) 土方篠三郎 (明治三、四、六當) 朝倉角次郎

濱田市太郎 小林大次郎 馬場平壹門

註 〇印 明治二、四、二六死 明治二、四、二六死 任期滿了

△印 明治二、五、四、二六死 任期滿了

第二回 (明治二、五、四、六當選)

一級 朝倉光之助 石坂泉吉 小林 甚平

小林大次郎 下田四郎次 須崎菊太郎

註 明治三、四、六任期滿了

村詰録 第拾月 續

生村 後場

第三回 明治三、四、六當選

一級 鎮野 半七 秋間福太郎 濱田市太郎

二級 根津徳空門 清水三太郎 佐々木 甚藏

第四回 明治三、四、六當選

一級 伊藤勝之助 稻葉芳太郎 石坂 榮吉

二級 高橋吉左門 杉本増太郎 小林 延吉

第五回 明治三、四、九當選

一級 清水三太郎 佐々木 甚藏 佐々木 要之助

二級 鎮野 半七 根津徳空門 秋間 善衛

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

第六回

明治三七

四九當選

一級

伊藤勝之助

中村信太郎
明治四〇、五、六死

青水

孫市

二級

高橋吉左門

高橋茂吉
明治四〇、一、二、三、四退

杉本増太郎

第七回

明治四〇

四九當選

一級

佐々木甚藏

佐々木要之助
明治四三、一、二、三退

高橋龍太郎

二級

根津徳左門

旗野半七
明治四三、七、八退

秋間茂三郎

第八回

大正二、四、九當選

一級

朝倉頼輔

伊藤勝之助

青水保太郎

佐々木要之助

佐々木甚藏

高橋龍太郎

二級

大澤重太郎

田倉直吉

久野忠藏

根津徳左門
大正五、一、二死

旗野半七

秋間茂三郎

本
三
三
三
月
三
三
生
本
後
場

第九回
天正六
四九當選

一級
篠野半七
佐々木要之助
高橋龍太郎

伊藤勝之助
大塚菊太郎
秋間茂三郎

二級
佐々木甚藏
大澤重太郎
田倉直吉

久野忠藏
下田七藏
朝倉頼輔

馬場平太郎
天正六、一、六補缺
天正六、八、五退

第一回
天正一〇
四九當選

一級
森久保守雄
佐々木甚藏
大澤重太郎

馬場平太郎
須崎洲藏
朝倉頼輔

二級
佐々木要之助
谷野直吉
篠野半七

秋間茂三郎
石坂治三郎
伊藤勝之助

小林開市
天正一〇、五、三補缺
寺沢儀三郎
天正二、三、八補缺
天正一〇、四、六退

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

第二回

(大正四、四、九當選)

小林久保守雄

土方武三

平藤藏
(昭和三四)

寺澤儀三郎

秋間茂三郎

杉山又吉

旗野半七
(昭和三三、三六退)

大澤廣吉

須崎洲藏

小林関市

佐伯喜左門

青木源三郎

第二回

(昭和四、四、九當選)

下田重作

久野彦吉

佐々木忠藏

寺澤利左門

杉山又吉

根津愛之助
(昭和七、四、二退)

旗野良助

高橋高之助

小川長平

伊藤勝之

佐伯喜左門

青木源三郎

第一三回

(昭和八、四九當選)

下田

重作

岡崎

亀二

寺澤利壺門

濱田

文吉

阿川

鈴太郎

秋間勝五郎

高橋高之助

中村仲次郎

須崎得一

小川勘十郎

中村峯藏

大塚清助

第一四回

(昭和一二、四九當選)

森久保留吉

天島只市

寺澤利壺門

遠藤今藏

大澤太助

秋間勝五郎

高橋虎一

中村仲次郎

須崎得一

小川長平

中村峯藏

大塚清助

岡崎康一

濱田文吉

大澤芳太郎

本誌編集局

生村

場

第一五回

昭和十七年五月二日當選

平

利一

秋山

祐雅

寺澤利登門

平

義平

大澤芳太郎

馬場角太郎

鈴木喜四郎

杉山嘉太郎

小宮英一

土方寅松

中村峰藏

石坂染太郎

本
言
總
纂
用
細

一
生
本
從
場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

學務委員

明治四一九一當選

○印小學校長

篠野半七
馬場平太郎
土方邦三

杉本増太郎
平伊三郎
平豐太郎

朝倉英助
大塚清左門
小宮弥一郎

荒木田丈夫
明治四六二一任

大正二七二八當選

篠野半七
馬場平太郎
小宮佐一郎

土方邦三
平豐太郎
平伊三郎

朝倉英助
大塚菊太郎
平伊三郎

小宮弥一郎
勝又房太郎
天正四六五解

村志編纂月氏
七
生
村
役
場

大正六、七、八當選

旗野

半七

大澤

太助

小宮佐一郎

平源之助

土方邦三

朝倉英助

石坂治三郎

森久保守雄

小宮弥一郎

平杉藏
天正九、五、二八解

上田富弥
天正九、五、二九任

大正一〇、七、八當選

旗野

半七

大澤

太助

小宮佐一郎
大正二、三、二退

土方邦三

平源之助

石坂治三郎

森久保守雄

朝倉周二治
天正三、八

須崎洲藏

中村峯藏

上田富弥

小宮弥一郎
天正三、三、一解

矢澤久司
天正一、三、二〇任

本言録用部細則

七四七 生 本 役 場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

大正一四九二四當選

旗野半七

大澤

太助

平源之助

森久保守雄

須崎

洲藏

土方邦三

中村峯藏

石坂治三郎

秋間勝五郎

秋間勝五郎

上田富弥

矢沢久司

小泉

小泉

杉山喜知太郎

廣井博

廣井博

廣井博

昭和四三六當選

森久保守雄

平源之助

秋間勝五郎

秋間勝五郎

秋間宗治

須崎洲藏

土方邦三

土方邦三

中村峯藏

石坂治三郎

杉山喜知太郎

杉山喜知太郎

石川雄九

廣井博

重松正顯

重松正顯

寸志編纂月氏

二上寸段易

昭和九、二、二七當選任

森久保守雄
平源之助
大澤芳太郎

秋間 宗治
田倉 直吉
土方 邦三

稻葉 一作
石坂治三郎
杉山喜知太郎

石川 雄九
重松 正顕
鳥羽 照司

石ヶ谷倉太郎

昭和一三、六、八選任

森久保守雄
平源之助
高橋龍太郎

杉山喜知太郎
大澤芳太郎
須崎 洲藏

土方 邦三
稻葉 一作
石坂治三郎

重松 正顕
石ヶ谷倉太郎
鈴木 慶藏

本
三
新
纂
用
冊
新
刊

一
生
本
後
場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

寸志編纂月氏

二生寸及易

24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13

本
言
統
纂
用
經

七
生
本
從
場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

青年學校學務委員

(昭和
一五
八一〇
當選)

〇印
青年
學校
長

高橋

通文

濱田

惣藏

寺沢

貞一

秋間

昇

高橋
高之助

杉山

利治

土方
真砂
雄

朝倉

誠二

青木

廣吉

〇鈴
木

慶藏

木

言

糸

箋

月

糸

一

生

木

往

場

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
----	----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

氏

救

護

委

員

就職年月日

退職年月日

在職年月

久野

彦吉

昭和七、一、一

濱田

惠治

昭和七.
一一一

昭和九、四、二、四

一、六

秋
間

宗治

昭和七一一一

昭和九、一、二六

二

小川

長平

昭和七一一一

佐伯喜左衛門

昭和七.
一一一

大野吉五郎

昭和九、四、二、四

昭和三七、一三

四

三

秋間勝五郎

昭和九一・二六

北
崎

真教

昭和
三、
九、
一

本
言
糸
箋
月
糸

生
木
名
場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

衛 生 委 員

(大正八、四、一當選)

平 源 之 助 杉 山 又 吉

小 室 直 次 郎

久 野 忠 藏

伊 藤 勝 之 助 小 宮 弥 一 郎

佐 伯 喜 彦 門

大 塚 菊 太 郎

石 坂 治 三 郎 森 久 保 勇 次 郎

守 屋 健 藏

(大正二、四、一當選)

森 久 保 勇 次 郎 平 源 之 助

杉 山 又 吉

小 室 直 次 郎

小 宮 弥 一 郎 佐 伯 喜 彦 門

石 坂 治 三 郎

守 屋 健 藏

稻 葉 一 作

(昭和二、六、一八當選)

森 久 保 勇 次 郎 平 源 之 助

杉 山 又 吉

小 室 直 次 郎

小 宮 弥 一 郎 稻 葉 一 作

石 坂 治 三 郎

守 屋 健 藏

稻葉

一作

石坂治三郎

渡辺

五助

須崎

和兵衛

清一

本
記
帳
簿
月
報

一

本
帳
簿
場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

統計調査員

昭和六、四、一任

高橋 通夫 濱田 文吉 大野 吉五郎 鈴木 喜四郎

根津 豊吉 馬場 寛一郎 小室 茂八郎 小宮 英一

小川 市雄 伊藤 由太郎 石坂 武次 八木 廉一

昭和一〇、四、一任

高橋 通夫 濱田 文吉 大野 吉五郎 鈴木 喜四郎

根津 豊吉 馬場 寛一郎 小室 茂八郎 小宮 英一

小川 市雄 伊藤 由太郎 石坂 武次 八木 廉一

寺沢 貞一
昭和一三、四、一任

昭和四、四、一任

高橋 通夫 濱田 惣藏 寺沢 貞一 鈴木 喜四郎

根津

豐吉

馬場寛一郎

昭小室
和一五

六。茂
八。解

小宮

英一

小川

市雄

伊藤由太郎

石坂

武次

八木

廉一

旗野
昭和一九六
一三任

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

寸
志
編
纂
用
紙

七
生
寸
及
易

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

本
言
糸
纂
月
糸

生
本
後
場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

國勢調査員

第一回 天正九、一施行

豐住

順藏

平源之助

濱田

惠治

谷野

直吉

林

留次郎

馬場藤四郎

杉山

又吉

根津愛之助

高橋

虎一

小宮 英雄

土方

邦三

伊藤勝之

朝倉

頼輔

青水源三郎

石坂治三郎

豫備

小林 延吉

阿部

新吉

土方龍之助

第二回 天正四、一施行

森久保守雄

豐住 順藏

平源之助

濱田

文吉

寺沢利右門

林 留次郎

馬場角太郎

杉山

又吉

根津愛之助

高橋 虎一

小宮 英雄

土方

邦三

伊藤勝之

稻葉 一作

青水源三郎

石坂治三郎

豫備

秋間 宗治

中村 直男

中村庫之助

濱田 惠治

土方龍之助

朝倉 昭郎

第三回 昭和五、六、一施行

下田

重作

岡崎 亀二

久野 彦吉

渡辺 五助

遠藤

今藏

大野吉五郎

鈴木 正一

秋間 宗治

根津

豊吉

馬場寛一郎

小室直次郎

小宮 英一

小川

長平

伊藤 勝之

稲葉 一作

青木 廣吉

増島

峰藏

豫備

土方龍之助

中村庫之助

杉山 與助

朝倉 昭郎

第四回 昭和五、六、一施行

高橋

通夫

須崎 喜一

川辺 仁太郎

土方 勇

平 義平 寺沢 貞一 鈴木喜四郎 阿川 佳一

根津 豐吉 中村仲次郎 高橋 鶴吉 杉本 利治

小川 市雄 伊藤由太郎 石坂 武次 八木 廉一

石坂 義次 中村 直男 豐住 順藏 小宮 英雄

豫 備 昭和四、八一 豐住 順藏 小宮 英雄

臨時 昭和四、八一 豐住 順藏 小宮 英雄

高橋 通文 岡崎 康一 濱田 惣藏 鈴木喜四郎

馬場寛一郎 小川 市雄 石坂 武次

豫 備 小宮 英一 八木 廉一

第五回 昭和五、六一施行 八木 廉一

岡崎 康一 高橋 通文 下田栄三郎 土方 勇

濱田 惣藏 寺沢 貞一 鈴木喜四郎 秋間 昇

村志編纂
二
主
村
又
易

馬場寛一郎

根津 豊吉

高橋高之助

杉本

利治

小川 市雄

伊藤由太郎

朝倉 誠二

石坂

武次

青木 廣吉

豫 備

豊住 順藏

篠野 新七

石坂

義次

林 諸 綱 纂 用 綱

生 林 徳 場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

寸
志
編
第
一
卷
七
上
三
十
九
易

本
言
糸
第
月
糸

一
生
本
後
場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

沿革

武藏國多摩郡南平村

支村新田ナシ

本村往古多西郡ニ属シ小宮領徳恒郷ト稱ス文永ノ頃ヨ

リ曆應ノ頃マデ平泉ナル者本村ニ居住セシニヨリ村稱

トナシ平村ト稱スト云フ後年歴詳ナラス

本郡ニ属シ明治拾陸年郡區改正本郡同稱ノ村アルニヨ

リ南北ヲ區別シ明治拾貳年参月南平ト稱ス

疆域

東 本郡三澤村ニ界シ

西 本郡平山村ニ連リ

南 本郡程久保村ニ接シ

北 本郡上田村ニ隣シ

東北東

本郡高幡村ニ界シ

西北西

本郡豊田村ニ接シ

西北々

本郡堀之内村ニ隣シ

幅員

東西

八百五拾壹間

南北

八百四拾九間

沿革

往古ノ事蹟詳カナラス天文ノ頃ヨリ小田原城主北條氏

康ノ領地トナリ其ノ族八王子城主北條陸奥守氏照之ヲ

領ス天正拾八年北條氏滅シテ徳川氏之ニ代リ代官所轄

トナリ後元禄三年旗下松平次郎左衛門ノ采地ニ給シ享

保年間本村西北ノ方豊田村上田村日野本郷平山村西長

里
程

沿村五村	間ニアル高倉原ト稱スル荒蕪ノ地ヲ開墾シ	畑地トナシ享保拾九年拾貳月寛播磨守檢地シテ徳川氏	ノ直轄トナリ代官所管トナル明治元年維新ニ菲山縣ニ	屬シ旗下采地ハ品川縣ニ屬ス同年拾貳月全村更ニ本縣	所轄ニ歸ス	西北ノ方 神奈川縣廳ヲ距ル拾里貳町五拾間	四隣村々距離	東ノ方 本郡三澤村元標ニ至ル貳拾參町	西ノ方 同郡平山村元標ニ至ル貳拾五町四拾八間	南ノ方 同郡程久保村元標ニ至ル拾六町貳拾參間	北ノ方 同郡上田村元標ニ至ル九町參拾六間
------	---------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	-------	----------------------	--------	--------------------	------------------------	------------------------	----------------------

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25

地勢

東南ニ無名山起伏シ西ニ浅川ノ流ヲ帶ビ西北平坦ニシ

東北ノ方同郡府中驛元標ニ至ル
 但元標東北々ノ方村往還ノ側字中平通りニアリ
 貳里貳拾參町

西ノ方本郡八王子驛元標ニ至ル
 五拾間
 壹里貳拾九町

近傍ノ宿町距離

拾壹間
 西北々ノ方同郡堀之内村元標ニ至ル
 拾貳町五

四間
 西北西ノ方同郡豊田村元標ニ至ル
 拾六町四拾

東北々ノ方同郡高幡村元標ニ至ル
 拾五町

村
 言
 録
 纂
 月
 録
 七
 生
 村
 後
 場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

地味

テ田圃開ケ運輸不便薪炭乏シカラズ

赭土居多壤土埴土ヲ雜ヘ其ノ色赤其ノ質上等稻菽麥菜

蔬ニ適シ桑柿及梅ニ可ナリ其他ノ諸植物ニ宜シカラズ

水利便ニシテ時々水害アリ

税地

田 參拾七町九段八畝貳拾壹步

畑 四拾町貳段六畝貳拾九步

宅地 五町九段拾步

山林 百參町參段拾四步

藪 九段貳畝四步

芝地 壹町貳段壹畝五步

村志編纂用紙

七三村

村計總纂月報
生村後場

總計 百八拾九町五段九畝貳拾參步

飛地

畑 貳拾七町參畝貳拾步

山林 貳町參段四畝步

總計 貳拾九町參段四畝

但本村西北ノ方參拾町隔テ豐田村上田村日野本郷

平山村西長沼村五ヶ村ノ間八ヶ村所ニ散在ス

戸數

本籍

平民 八拾壹戸

社 二座但村社

寺 壹戸

山

總計

八拾四戶

人員

本
籍

平民男

貳百五拾七人

全女

貳百參拾九人

僧

電人

總計

四百九拾七人

脱籍

平民男

堯人

馬

牡馬

四
拾
五
頭

但戶數以下明治九年一月一日調調

無名山 本村ノ東南ニ連ル最高處拾五丈山脈村ノ中央

ニ亘リ東南ハ本郡ノ数村ニ連延ス西南ハ平山村程久保

村ト頂上ヲ以テ分界シ東ハ高嶮山ト分界ス山上雜樹疎

生ス登路三條アリ一ハ南ノ方字七曲リヨリ南ニ曲折シ

テ登ル五町四拾間ニシテ頂上ニ達ス此ヨリ程久保村ヘ

通ズ一ハ中央字間根郷ヨリ曲折シテ西南ニ登ル事九町

貳拾五間ニシテ山顛ニ達ス此ヨリ同村ヘ通ズ一ハ東北

ノ方字大坂ヨリ南ニ登リテ西ニ折レ又南ニ登ル事九町

五拾間ニシテ顛ニ至リ同村ヘ通ズ其ノ他登路四條アレ

ドモ各村ヘ通セズ

川

淺川 西ノ方平山村ヨリ本村ノ字上河原ニ來リ東流ス

[illegible]

拾五間幅參尺高參尺土堰修繕民費	堰 中堰 本村西ノ方字上河原浅川ノ中流ニアリ長貳	ル長參百拾貳間幅參尺山間ノ悪水ヲ瀉下ス	ヨリ起リ西南境ヲ北流シ字間根郷ノ口ヨリ平山村へ入	悪水堀 間根郷悪水ト云フ西南々ノ方字間根郷ノ山間	百四拾參間幅四尺深貳尺田拾貳町五段歩ノ用水ニ充ツ	東北ノ方字壽徳寺下ニテ荒地ニ入り高幡村へ入ル長六	東流シ轉シテ東北ニ流レ田土ノ中間ヲ東北ニ屈曲シテ	中堰堀 西ノ方字上河原ニテ浅川ヲ堰上ケ村ノ北部ヲ	ノ灌田ニ供ス	幡村へ入ル長七百八拾五間幅四尺深貳尺拾貳町參畝歩	東ニ曲流シ東北ノ方字坂ノ下ニ來リテ荒地ニ入りテ高
-----------------	--------------------------------	---------------------	--------------------------	-----------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	-----------------------------	--------	--------------------------	--------------------------

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

橋

堰

橋

山
平
堰

落合橋

田中橋

地藏橋

以上高幡道ニ架ス

榎戸橋

分岐橋

堀留橋

小平橋

坂下橋

平橋

以上南平豊田道ニ架ス

註

堰橋以下橋梁名称ハ小宮佐一郎謹誌七生村地誌

原稿ヨリ登載ス

土樋

本村西ノ方字上河原浅川ノ堤防ニリ長四間参尺幅六

尺高貳尺修繕民費

堤塘

村誌編纂用紙

				社			掲			
八坂社	野加茂呂岐	面積參百五拾七坪	熊野社	入口ヲ距ルコト六所拾七間	本村東北ノ方村往還ノ側字中平通り元標ノ北ニアリ村	本村東北ノ方村往還ノ側字中平通り元標ノ北ニアリ村	籠修繕官費	ノ方字同所ニテ盡ク堤敷參間高六尺馬踏六尺根堅杵蛇	浅川ニ沿テ東北々ニ近ル事貳百六拾四間ニシテ西北西	本村西ノ方平山村ヨリ本村字上河原浅川ノ東岸ニ來リ
式外村社々地東西貳拾貳間四尺貳寸南北貳拾	命ヲ勸請ス年月詳テ祭日九月十九日	本村西南西ノ方山ノ半腹ニアリ祭神熊	式外村社々地東西四拾壹間參尺南北八間參尺							

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

墓

寺

同シ梵字蓮座ノ上ニ今シ年號文字磨滅シテ見ヘズ文永	所有山林ノ中ニアリ高五尺五寸幅一尺五寸前ノ石碑ニ	文永八年辛未中冬日トアリ一ハ東ノ方字谷戸田前同人	寸幅七尺八寸青石ノ板碑一基アリ上ニ梵字蓮座ヲ鐫テ	本村東北ノ方字山際平又右衛門所有地山林ニ高六尺五	言宗金剛寺ノ末派ナリ慶長拾七年僧良譽開基創建ス	積六百八拾六坪本村東北ノ方ニアリ本郡高幡村新義真	壽徳寺境内東西參拾七間七尺貳寸南北拾八間參尺面	十ラズ例祭七月十五日	間面積四百五拾四坪村ノ東北々ノ方ニアリ祭神勸請詳
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	-------------------------	--------------------------	-------------------------	------------	--------------------------

曆應ノ頃マデ平某ナルモノ本村ニ居セシト傳フレバ此

ノニ基ノ石碑平氏ノ墓ナルベシ本村壽徳寺ノ墓所ニ青

板石ノ碑ノ折レシガニ三板アレドモ文字不明其内一片

蓮座ノ左右ニ梵字ヲ鐫リ延慶九年十一月日ト鐫付タル

アリ何人ノ墓ナルヤ詳ナラス

古墳

念佛墳又ハ三郎墳ト稱ス本村南ノ方山頂字芝原ニアリ

高三尺周圍凡貳丈墳上ニ松ノ大樹ニ株アリ何人ノ墳ナ

リヤ詳カナラス

民業

男女共農業ヲ専務トシ農間炭焼ヲ業トス女ハ養蚕製絲

ヲ營ム

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

寸
志
編
纂
明
氏

七
生
寸
凡
反
易

24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13

本
論
綱
纂
月
紀

一
生
本
後
場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

疆域

本村
往古
多西
郡德
恒鄉
土淵
庄程
久保
村ト
稱ス
後年
歷詳

カ
ナ
ラ
ズ
本
郡
ニ
属
シ
冠
稱
ヲ
廢
ス

東
本
郡
和
田
村
及
百
草
村
ニ
界
シ

西
ヨ
リ
迄
北
本
郡
南
平
村
ニ
連
リ

南
本
郡
東
中
野
村
ニ
接
シ

東南
本
郡
大
塚
村
ニ
隣
シ

東北
本
郡
三
澤
村
ニ
界
シ

西南
本
郡
平
山
村
及
堀
之
内
村
ニ
接
ス

幅員

東西
壹
千
參
百
八
拾
五
間

村志編纂用紙

七生村及易

沿革

南北

五百五拾九間

往古ノ事蹟詳ナラス天文ノ頃ヨリ小田原城主北條氏康

ノ領地トナリ同族北條陸奥守氏照之ヲ領ス天正十八年

北條氏滅シテ徳川氏之ニ代リ代官ノ所管トナリ後寶永

四年本村高五拾石貳斗參升五合ヲ二分シ貳拾五石壹斗

壹升七合旗下中根根津守ニ貳拾五石壹斗壹升八合曾雄

權右衛門ニ給ス明治元年維新ニ品川縣所管トナリ同年

拾壹月更ニ本縣所轄トナル

里程

西北ノ方神奈川縣廳ヲ距ルコト拾里

西隣村々距離

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

東ノ方 本郡和田村元標ニ至ル
 鹿里拾五町五拾七

間

同方 同郡百草村元標ニ至ル
 鹿里拾参町

西北ノ方 同郡南平村元標ニ至ル
 拾六町貳拾参間

南ノ方 同郡東中野村元標ニ至ル
 貳拾五町拾九間

東南ノ方 同郡大塚村元標ニ至ル
 貳拾四町四拾九

間

東北ノ方 同郡三澤村元標ニ至ル
 拾四町貳拾間

西南ノ方 同郡平山村元標ニ至ル
 参拾五町

同方 同郡堀之内村元標ニ至ル
 貳拾町四拾六間

参尺

近傍ノ宿所距離

村志編纂月紙
 七
 生
 村
 設
 場

西ノ方 水部八王子驛元標ニ至ル貳里拾参町

東北東ノ方 同郡府中驛元標ニ至ル貳里拾四町

但元標本村東北々ノ方村往還ノ側字山ノ神下通

リ神明社ノ前ニアリ

地勢

全村無名山起伏シ中央山間田土少シク関ヶ溪澗ノ小流

中央ヲ曲流シ運輸不便薪炭乏シカラズ

地味

赭土居多間壤土黒壚土ヲ雜ヘ其色赤其質中等稻麥粟稗

蕎麥ニ適シ桑茶ニ可ナリ其ノ他ノ諸植物ニ宜シカラズ

水利不便ニシテ時々旱ニ苦シミ淫雨ノ節八谷川汎溢シ

テ水害ヲ被ル

人員		馬	車	山	
人員		馬	車		無名山
本籍		壯馬	農車		全
總計	同	拾頭	大六以下	但戶數以下	村
平民男	女	總計	大六以下	明治九年一月一日調	二
七拾陸人	七拾參人	百四拾四人	陸輛		起伏
			陸輛		最高處
					貳拾參
					丈山脈
					全村
					二連
					延
					雜樹疎生
					不登路
					四條

溝

シ	谷		へ	大	ニ	至	谷	上	南	町	ア
西南	川		通	塚	曲	ル	ヨ	二	ノ	貳	リ
ノ			ス	村	折	此	リ	達	方	拾	其
方	西			へ	シ	ヨ	東	ス	字	間	ノ
字	南			通	テ	リ	南	此	池	ニ	一
同	ノ			ズ	斜	東	二	ヨ	山	シ	ハ
所	方			其	ニ	中	曲	リ	ヨ	テ	西
ニ	字			他	登	野	折	堀	南	巔	南
来	池			登	ル	村	シ	之	へ	ニ	西
リ	ノ			路	事	へ	テ	内	斜	至	ノ
テ	谷			数	拾	通	登	村	ニ	ル	方
東	ノ			條	貳	ズ	ル	へ	登	此	字
北	谷			アル	町	一	三	通	ル	ヨ	池
ニ	間			モ	参	ハ	町	ス	五	リ	山
轉	二			耕	拾	東	貳	一	町	平	ヨ
シ	所			路	虎	北	拾	ハ	貳	山	リ
田	ヨ			樵	間	ノ	六	西	拾	村	西
土	リ			径	ニ	方	間	南	虎	へ	ニ
ニ	發			ニ	シ	字	ニ	ノ	間	通	曲
沿	シ			シ	テ	土	シ	方	ニ	ス	折
テ	東			テ	巔	橋	テ	字	シ	一	シ
曲	ニ			テ	ニ	ヨ	頂	日	テ	ハ	登
流	曲			各	達	リ	上	草	頂	東	ル
	流			村	ス	北	ニ	刈		南	虎

橋

架ス長參間幅六尺土造修繕同上	番匠谷橋東北々ノ方村往還字番匠谷前同溝ノ下流ニ	間幅六尺土造修繕民費	長谷戸橋中央村往還字長谷戸谷川ノ中流ニ架ス長參	ニ架ス長貳間幅六尺土造修繕同上	堀切橋ト云フ西南ノ方村往還字大芝原前同溝ノ上流	貳間幅六尺土造修繕民費	池ノ谷橋西南ノ方往還字池ヶ谷谷川ノ上流ニ架ス長	橋	九段四畝危歩ニ灌漑シ及山間ノ悪水ヲ湧下ス	尺ヨリ貳間ニ至ル深サ平均七尺急流ニシテ清シ田五町	シ東北ノ方字稻荷澤ヨリ三澤村へ入ル長千貳百間幅六
----------------	-------------------------	------------	-------------------------	-----------------	-------------------------	-------------	-------------------------	---	----------------------	--------------------------	--------------------------

社

稻荷澤橋

東北ノ方村往還字稻荷澤前同溝ノ下流ニ架

シテ三澤へ通入長参間幅六尺水製修繕同上

神明社 式外村社々地東西拾六間南北拾貳間百積百九

拾貳坪本村北ノ方ニアリ祭神豐受大神寛永拾五年勸請

ス例祭九月九日社地中老樹ナシ

稻荷社 雜社西南ノ方ニアリ

秋葉社 西ノ方ニアリ

日枝社 雜社北ノ方ニアリ

揭示場

本村東北々ノ方村往還ノ側字山ノ神下通り神明社ノ前

元標ノ北ニアリ村ノ入口ヲ距ル事六町四拾間

民業

男專ラ農ヲ業トシ農間炭焼ヲ營ミ

女養蠶製糸ヲ業トス

物産

木三山新築月糸

生村名場

沿革

東西
九百七拾間
南北
五百七拾五間

往古ノ事蹟詳ナズ大永ノ頃ヨリ小田原ノ城主北條氏

ノ領トナリ天正拾八年北條氏滅ニテ徳川氏之ニ代リ代

官所管トナリ元禄拾陸年七月旗下神保新五左衛門ノ采

地ニ給ス明治元年維新ニ品川縣所管トナリ同年拾陸月

更ニ本縣ニ屬ス

里程

西北ノ方
神奈川縣廳ヲ距ル九里拾六町五拾間

四隣村々距離

東ノ方
本郡落川村元標ニ至ル拾五町四拾六間

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

地勢

西南ニ無名山起伏シ東北平坦ニシテ田圃開ケ山間ノ小

但元標本村西北西ノ方八王子往還ノ側宇西ノ内通

東北ノ方同郡府中驛元標ニ至ル貳里

間

西北ノ方本郡八王子驛元標ニ至ル貳里拾町五拾四

近傍宿町距離

北ノ方同郡新井村元標ニ至ル拾五町拾貳間

西北ノ方本郡高幡村元標ニ至ル九町貳拾八間

西南ノ方同郡程久保村元標ニ至ル拾四町貳拾間

東南ノ方同郡百草村元標ニ至ル貳拾壹町五拾參間

西ノ方同郡南平村元標ニ至ル貳拾五町

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

戶數

本籍

平民

五拾
五戶

社

四座

但村社一座
雜社三座

寺

庵宇

但真言宗

學校

庵戶

總計

五拾七戶

人員

本籍

平民男

百參拾貳人

公女

百四拾七人

神官

庵人

村志編纂用紙

七

生

村

段

場

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25

					山		馬					
シ	リ	分	亘	無						脱		僧
テ	一	界	リ	名						籍		
巔	條	シ	西	山							總	
ニ	ハ	山	南	本							計	
達	西	脈	ハ	村								鳧
ス	北	本	南	西								人
夫	西	郡	平	南								
ヨ	ノ	ノ	村	ノ								
リ	方	数	程	方								
南	字	村	久	ニ								
ニ	西	ニ	保	アリ								
曲	ノ	連	村	最								
折	内	亘	百	高								
シ	ヨ	シ	草	處								
テ	リ	雜	村	拾								
登	南	樹	ノ	六								
ル	ニ	疎	三	丈								
六	登	生	村	山								
町	ル	ス	ト	脈								
四	三	登	山	中								
拾	町	路	上	央								
八	拾	三	ヲ	ニ								
間	間	條	以									
ニ	ニ	戸	テ									

村計新纂月報

生村後場

溝渠

貳間ヨリ四間ニ至ル深五寸山間及田土ノ悪水ヲ瀉下ス	シ東ノ方字下河原ヨリ落川村へ入ル長八百貳拾五間幅	流シ東ニ轉シテ北ノ方字出口ニ來リ北部ニ入りテ東流	入リ東北ニ曲流シ西北ノ方字西ノ内ニ來リ西北界ヲ北	界ヲ東北ニ屈曲スルコト百拾五間ニシテ村ノ西北部ニ	谷川ト稱ス西ノ方程久保村ヨリ本村字程久保ニ來リ村		セス	通ス其ノ他登路五條アレドモ耕路樵經ニシテ各村へ通	レテ登ル事尅町貳拾五間ニシテ巔ニ達ス此ヨリ同村へ	寺谷ヨリ南登スル事尅町五間ニシテ右ニ折レ又左ニ折	シテ頂上ニ至リ夫ヨリ百草へ通ス一條ハ東ノ方字松蓮
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--	----	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

九 步ノ 灌田 ニ 供ス	シ テ 田ニ 入ル 長百 七拾 間幅 貳尺 深サ 參寸 參町 七段 五畝	ゲ 東流 シテ 西北 方字 出口ニ 至リ 八王 子往 還ニ 沿ヒ 東流	一 ハ上 堰堀 ト云 フ西 北ノ 村界 字西 ノ内 ニテ 谷川 ヲ堰 上	ニ 供ス	長 百拾 間幅 九尺 深壹 尺田 八町 六段 九畝 貳拾 七步 ノ灌 漑	來 リ東 南ニ 曲流 シ北 ノ方 字精 進場 ニ來 リテ 谷川 ニ入 ル	一 ハ大 口堀 ト云 フ西 北西 ノ方 高幡 村ヨ リ本 村字 根桃 ニ	ニ 至ル 深サ 五寸 此村 稱ノ 起ル 所以 ナリ	來 リテ 前ノ 谷川 ニ入 ル長 參百 八拾 五間 幅四 尺ヨ リ五 尺	來 リ中 澤湯 澤ノ 三澤 ヲ北 ニ經 流シ 西北 ノ方 字西 ノ内 ニ	一 ハ湯 澤川 ト稱 ス西 南ノ 方經 久保 村ヨ リ本 村字 小澤 ニ
--------------------------	--	--	--	---------	--	--	--	---	--	--	--

橋

幅
六
尺

二
沿
テ
東
流
シ
東
北
ノ
方
新
井
村
ニ
入
ル
百
貳
拾
五
間

一
ハ
新
井
村
悪
水
渠
ニ
シ
テ
東
北
ノ
村
界
字
下
河
原
ニ
来
リ
界

幅
四
尺
深
サ
八
寸
田
六
段
貳
拾
七
步
ノ
用
水
ト
ナ
ル

二
曲
流
シ
東
北
ノ
方
字
金
田
ヨ
リ
落
川
村
へ
入
ル
長
百
九
拾
間

一
ハ
河
内
堀
ト
呼
ブ
東
北
ノ
方
字
金
田
ニ
テ
谷
川
ヲ
堰
上
ゲ
東

水
ニ
供
ス

百
七
拾
五
間
幅
四
尺
深
サ
八
寸
田
七
町
七
段
八
畝
拾
八
步
ノ
用

流
シ
東
南
ニ
轉
シ
テ
東
ノ
方
字
砂
土
ヨ
リ
落
川
村
へ
入
ル
長
參

二
流
レ
東
ニ
轉
シ
テ
東
北
東
ノ
方
字
平
田
ニ
来
リ
テ
村
界
ヲ
東

一
ハ
落
川
堀
ト
稱
ス
東
北
ノ
方
字
立
花
テ
谷
川
ヲ
堰
上
ゲ
東
南

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25

堰												
本村西北ノ方字西ノ内谷川ノ上流ニアリ上堰ト云フ長	橋ヲリ登載ス	三沢橋以下橋梁名稱ハ小宮佐一郎謹誌七生村地誌原	常盤橋落合立川道ニ架ス	三澤橋日野往還程久保川ニ架ス	川ノ下流ニ架ス長七尺五寸幅六尺水製修繕同上	一ハ西ノ内橋ト稱ス西北西ノ方八王子往還字西ノ内湯	ニ架ス長貳間幅六尺土造修繕民費	一ハ湯澤橋ト云フ西南ノ方村往還字湯澤湯沢川ノ中流	流ニ架シテ高幡村へ通ズ長貳間半幅六尺水製修繕民費	谷川橋ト稱ス西北々ノ方八王子往還字西ノ内谷川ノ上		

四間幅	四尺高三尺修繕民費	一八東南ノ方字立花谷川ノ下流ニアリ立花堰ト云フ長	五間幅	七尺高四尺修繕同上	道路	八王子街道ニ屬ス西北西ノ方高幡村ヨリ本村字字洞口	ニ來リ村ノ中央ヲ東ニ曲折シテ經過シ東ノ方字松蓮寺	谷ヨリ落川村ハ連ル長拾四町四拾五間道敷貳間	揭示場	本村中央ノ稍西北西八王子往還ノ側字出口通りニアリ	村ノ入口ヲ距ルコト參町貳拾間	社	八幡社 武外村社 地東西拾四間南北貳拾參間面積參
-----	-----------	--------------------------	-----	-----------	----	--------------------------	--------------------------	-----------------------	-----	--------------------------	----------------	---	--------------------------------

百貳拾參坪本村西ノ方山ノ中腹ニアリ祭神應仁天皇ヲ

勸請ス年月詳力ナス例祭九月十五日

諏訪社 雑社西南ノ方ニアリ

神明社 雑社西ノ方ニアリ

神明社 雑社東ノ方ニアリ

寺

醫王寺 境内東西貳拾貳間貳尺四寸南北參拾間面積五

百七拾貳坪本郡高幡村新義真言宗金剛寺ノ末派ナリ本

村西北西ノ方ニアリ開基創建詳ナス明治七年六月火

災ニ罹リ焼亡ス同八年二月村民協力シテ之ヲ再建ス

學校

公立小學校 潤德學校ト稱ス西北西ノ方ニアリ東西七間

半南北拾間面積七拾五坪三澤村高幡村程久保村南平村	四ヶ村ノ共同敷地ニシテ明治拾陸年拾月新築ス	生徒男五十人	全女三十人	教員男三人	村會所	第八大區七小区扱所東西貳間參尺南北六間參尺面積拾六坪本村中央ノ稍西ノ方ニアリ假ニ土方喜久太郎ノ持長屋ヲ用ヒテ七小区七ヶ村ノ事務ヲ扱フ	民業	男ハ農業ヲ專トシ農間炭燒ヲ業トシ女ハ農間養蠶製絲ヲ業トス
--------------------------	-----------------------	--------	-------	-------	-----	--	----	------------------------------

物
産

本
三
冊
第
一
冊

七
左
不
名
步

南北	東西	幅員	西北々	西北	東北	西	東ヨリ	疆域	ナラズ	本村往古多西郡小宮領徳恒郷土洲庄ト稱ス後年歴詳力	武藏國多摩郡高幡村
參百拾八間	四百九拾參間		本郡上田村ニ界ス	本郡滿願寺村及宮村ニ接シ	本郡新井村ニ隣シ	本郡南平村ニ連リ	本郡三澤村ニ界シ		本郡ニ屬シ高幡村ト稱シ冠稱ヲ廢ス	支村新田ナシ	

沿革

但飛地ヲ除ク

木口新集月報

七

木

後

場

治承年間平山武者所季重ノ領トナリ天文頃ヨリ小田原

城主北條氏ニ屬シ同族八王子城主氏照ノ領トナリ天正

十八年北條氏滅シテ徳川氏之ニ代リ代官支配所トナリ

後元禄年間旗下松平治郎右衛門ノ采地ニ給シ享保年間

本村西北ノ方参拾町ヲ隔テ本郡豊田村日野驛栗ノ須村

三村ノ間ニカル高倉野ト稱スル荒蕪ノ地ヲ開墾シ享保

十九年十二月筧播磨守之ヲ檢地シテ徳川氏ノ直轄代官

支配所トナリ明治元年維新ニ菲山縣ニ屬シ旗下采地ハ

品川縣ニ屬ス今年十一月全村更ニ本縣所轄トナル

里程

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

												1
												2
												3
												4
												5
												6
												7
												8
												9
												10
												11
												12
												13
												14
												15
												16
												17
												18
												19
												20
												21
												22
												23
												24
												25
但	東	西	近	西	全	西	東	西	東	四	西	
元	ノ	ノ	傍	北	方	北	北	ノ	南	隣	北	
標	方	方	宿	西	同	ノ	ノ	方	ノ	村	ノ	
本	本	本	所	ノ	郡	方	方	同	方	々	方	
村	郡	郡	距	方	宮	本	同	郡	本	離	神	
西	府	八	離	同	村	郡	郡	南	郡		奈	
北	中	王		郡	元	滿	新	平	三		川	
西	驛	子		上	標	願	井	村	澤		縣	
ノ	元	驛		田	=	寺	村	元	村		廳	
方	標	元		村	至	村	元	標	元		ヲ	
八	=	標		元	ル	元	標	=	標		距	
王	至	=		標	拾	標	=	至	=		ル	
子	ル	至		=	貳	=	至	ル	ル		九	
往	貳	ル		至	町	至	ル	拾	拾		里	
還	里	二		ル	参	ル	拾	五	五		貳	
ノ	走	里		拾	拾	拾	六	町	町		拾	
側	町	九		貳	間	参	町		貳		参	
字	貳	町		町		町	貳		拾		町	
坂	拾	貳					拾		八		五	
下	五	拾					間		間		拾	
通	間	八									間	
リ		間										
二												

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

戶數											
				山林	烟	飛地		芝地	葦野	藪	山林
			總計				總計			六畝	六町
本籍	4	但本村	拾四町	四反	拾參町		四拾七町	壹町貳畝	壹反壹畝	拾貳步	八反
	所ニ在	西北	參反	貳拾七步	九反壹畝		五反壹畝	貳拾九步	壹步		八畝
		方豐田	五畝拾步		拾參步		壹畝貳拾四步				參步
		村日									
		野驛									
		栗ノ									
		須村									
		ノ									
		間									
		三									

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25

平民

參拾參戶

社

貳座

但村社
庵座
雜社
庵座

寺

庵戶

但真言宗

總計

參拾六戶

人員

本籍

平民男

百六人

全女

九拾五人

僧

貳人

總計

貳百參人

內

他管下
一寄留

平民男

貳人

全女

貳人

[illegible]

木言新集月紀
七
生
村
後
場

24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13

溝渠

上河原ニ來リ村ノ北境ニ沿フテ東流スルコト七拾間ニ

シテ北部ニ入リ東南ニ流レ又東ニ轉シ北ノ方字下河原

ヨリ新井村へ入ル長貳百五拾五間幅平水拾五間急流ニ

シテ清シ舟筏通ス此川洪水アル毎ニ變換シテ定位十

シ水除堤防三百間南岸ニアリ

谷戸川東南々ノ方三澤村ヨリ本村界字鍛冶屋ニ至リ

村境ニ沿フテ北流シ東ニ轉シテ南境ヲ東流シ西南ノ方

字後畑ヨリ又三澤村ニ入ル長貳百五拾貳間幅貳間深サ

五寸

下堰堀西北ノ方南平村ヨリ本村字上河原ニ來リ堤防

ニ沿フテ東流シ西北々ノ方字下堰ニ來リテ東南ニ轉シ

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

橋

阿	五	流	浅	六	流	屈	上	ノ	長	村
阪	寸	ニ	川	尺	レ	曲	堰	灌	六	ノ
下	土	架	橋	深	南	シ	堀	田	百	中
橋	造	シ		十	方	西		ニ	拾	央
	修	上	本	丈	字	北	西	供	五	ヲ
西	繕	田	村	尺	鍛	ノ	北	入	間	屈
北	民	村	西	五	冶	字	ノ		幅	曲
々	費	へ	北	寸	屋	坂	方		貳	シ
ノ	此	通	々	田	ヨ	下	南		間	東
方	橋	ズ	ノ	拾	リ	ニ	平		深	ノ
八	毎	長	方	町	三	來	村		十	方
王	歲	貳	八	五	澤	リ	ヨ		貳	字
子	十	拾	王	反	村	八	リ		尺	新
往	月	間	子	九	ニ	王	本		五	田
還	ヨ	幅	往	畝	入	子	村		寸	ニ
字	リ	五	還	貳	ル	道	字		七	來
坂	翌	尺	字	步	長	路	平		町	リ
下	四	橋	向	ニ	四	ニ	下		五	テ
下	月	下	河	灌	百	沿	ニ		反	三
堰	迄	水	原	溉	九	フ	來		八	澤
堀	架	深	浅	入	拾	テ	リ		畝	村
ノ	入	サ	川		六	東	東		拾	ニ
上		貳	ノ		間	南	南		貳	入
流		尺	中		幅	ニ	ニ		步	ル

堤塘

稿ヨリ登載ス

柳橋以下四橋名稱、小宮佐一郎謹誌七生村地誌原

前新橋
落合立川道ニ架ス

稻荷橋
日野往還ニ架ス

辨天橋
高幡道ニ架ス

柳橋
日野往還ニ架ス

貳間幅四尺木製修繕全上

別旅前橋
東方村往還字別旅前同堀ノ下流ニ架ス長

幅四尺修繕全上

別旅橋
中央村往還字別旅前同堀ノ中流ニ架ス長貳間

ニ架ス長貳間幅五尺木製修繕全上

社	揭	轉	卯	淺	八	道	入	ル	淺
若宮社	示場	シ上堰堀ニ沿フテ村ノ中央ヲ辰巳ニ貫キ辰巳ノ方字	ノ頭口ヨリ三澤村へ連ル長七町五間道敷貳間	川橋ヲ經テ南ニ經過シ戌ノ方字阪下ニ至リテ辰巳ニ	王子街道	路	堤敷參間高六尺馬踏五尺根堅蛇籠修繕官費	コト參百五間東北々ノ方字下河原ヨリ新井村へ連續	川ノ堤防
式外村社々地東西貳拾七間南北拾四間面積參	隣村三澤村へ合係ス				西北ノ方上田村ヨリ本村字向河原ニ來リ				西北ノ方字竹下淺川ノ南岸ニ起リ東ニ互

村請續纂月報
七
村役場

百七拾八坪本村寅ノ方ニアリ祭神應仁天皇ヲ勸請ス年

月詳力ナラス例祭九月十五日

愛宕社 雜社坤ノ方山上ニアリ

寺

金剛寺 境内東西九拾壹間三尺南北參拾間面積貳千七

百四拾五坪本村西ノ方ニアリ山城國醍醐新義真言宗報

恩院ノ末派ナリ後弘法大師中興スト云フ後衰頽セシテ

曆應年間僧儀海更ニ之ヲ中興シ安永八年十二月廿三日

火災ニ罹リ堂宇悉ク灰燼トナリ獨不動堂火ヲ免ル寛政

九年僧英雄之ヲ再建ス

寺傳ニ云フ本寺ハ真言宗新義派ニシテ今山城國醍醐報

恩院ノ末派トナル蓋シ曰來本寺無リシテ德川家康三代

當寺什物	近	大檀那平助綱大工橘廣忠大中臣氏女鍛冶橘行	ス事實概略不動火焰ノ前後ニ勒ス其ノ文ヲ左ニ模寫ス	數百ノ星霜ヲ經テ歷應二年ニ暨ニ住僧儀海亦更ニ中興	承トナリ又現ニ安置スルモ其古像ナリ甬來一盛一衰	像造大強斗ヲ彫刻シ更ニ興基ス以テハ古史燒亡甬後傳	シテ後造百四年ヲ經テ宗祖空海手ヅカラ不動ノ木像坐	一隅ニ占メ山ニ倚リ川ニ枕ス蓋シ大寶以前ノ草創ニ	ヲ廢ス境內東西南北ヲ惣計九反造畝拾五步地ヲ本村西	寺後末三十ヶ寺アリシヲ明治六年公布ヲ奉シ十三ヶ宇	ノ命ニ依リ甬後此ノ門下ニ屬セシモノナリ門葉拾七箇
------	---	----------------------	--------------------------	--------------------------	-------------------------	--------------------------	--------------------------	-------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

古墳

平山武者所季重ノ太刀

無銘
三
尺餘
表裏

不動明王ノ印

空海ノ作
動ノ
梵字云
ヲ刻ス
長六寸
本末

茶漚石

本村西ノ方金剛寺境内不動堂ノ後ニ在リ高貳

尺横七八寸ノ自然石アリ文字見ヘズ里俗茶漚石ト云フ

或云此墳上杉憲顯ノ墓ナリ憲顯鎌倉管領上杉左衛門佐

氏憲入道禪秀ノ嫡子ニシテ中務大輔ト號ス享徳四年正

月廿一日上杉勢先鋒トシテ足利成氏ト立川原ニ戦ヒシ

時深手ヲ負ヒ高幡寺ニ入テ自殺セシト鎌倉大草紙ニ載

セタリ

民業

男女共ニ専ラ農業ヲ務メ農間養蠶製絲ヲ業トス

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

十
志
論
易

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13

木言新箋月報

七
生
林
後
場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

	幅						疆				
東西	負	西北	東北	北	南	西	東	域	稱	本村	武藏
				本	本	本	本		ス後	往	藏國
六百		本	多	郡	郡	郡	郡		年	古	多
六		郡	摩	百	百	三	一		歴	ヨ	摩
拾		新	川	艸	艸	澤	ノ		詳	リ	郡
間		井	ヲ	村	村	村	宮		カ	本	落
		村	隔	飛	ニ	ニ	村		十	郡	川
		ニ	テ	地	連	接	ニ		ラ	屬	村
		接	本	ニ	リ	シ	界		ズ	シ	
		ス	郡	接			シ		冠	日	支
			四	シ					稱	野	村
			ツ						ヲ	領	新
			谷						廢	德	田
			村						ス	恒	ナ
			ニ							郷	シ
			界							土	
			シ							洲	
										庄	
										落	
										川	
										村	
										ト	

村志編纂月氏
七
生
村
設
易

里											治	
程	水	拾	勘	山	八	領	官	領	往	革	南	北
	縣	毫	三	角	拾	ト	所	地	古			
	所	月	郎	牛	五	十	管	ト	ノ			
	轄	更	二	太	石	リ	ト	ナ	事			参
	ト	二	給	郎	旗	後	ナ	リ	蹟			百
	ナル	本	ス	二	下	年	リ	天	詳			貳
		縣	明	給	松	曆	寛	正	ナ			拾
		二	治	シ	平	詳	文	十	ラ			五
		属	大	テ	新	ナ	四	八	ス			間
		シ	改	元	五	ラ	年	北	文			
		松	革	禄	左	ス	常	條	祿			
		平	新	拾	衛	本	别	氏	永			
		新	二	毫	門	村	土	滅	正			
		五	品	年	ノ	高	浦	シ	ノ			
		左	川	百	采	四	ノ	テ	頃			
		衛	縣	九	地	百	城	德	小			
		門	ノ	拾	二	八	主	川	田			
		采	所	毫	給	拾	土	氏	原			
		地	轄	石	シ	石	屋	二	城			
		ハ	ト	旗	九	ヲ	但	代	主			
		三	ナ	下	拾	三	馬	リ	北			
		年	リ	大	九	分	守	テ	條			
		五	同	久	石	シ	ノ	代	氏			
		月	年	保	ヲ	百	所		ノ			

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

			近	西		東	南	西	東	四	西
			傍	北		北	ノ	ノ	ノ	隣	北
			宿	ノ	間	ノ	方	方	方	村	ノ
			町	方	參	方				々	方
			距離		尺					距離	
東	拾	西					本	本	本		神
北	庵	ノ					郡	郡	郡		奈
東	間	方					百	三	一		川
ノ							艸	澤	ノ		縣
方							村	村	宮		廳
		本		本		本	元	元	村		ヲ
		郡		郡		郡	標	標	元		距
		八		新		四	ニ	ニ	標		ル
		王		井		ソ	至	至	ニ		九
		子		村		谷	ル	ル	至		里
		驛		元		村	六	拾	ル		四
		元		標		元	町	五	九		町
		標		ニ		標	七	町	町		五
		ニ		至		ニ	間	四	四		拾
		至		ル		至		拾	拾		間
		ル		貳		ル		六	貳		
		庵		拾		庵		間	間		
		里		町		里					
		貳		四		四					
		拾		拾		町					
		五		五		貳					
		町		間		拾					
						庵					

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25

村志編纂月氏
七
生
村
長
易

木三新集月系

七

木

後

場

但元標本村東南々ノ方八王子往還ノ側字竹ノ花通

リ神明社ノ前ニアリ

地勢

南境ニ無名山連リ東北ニ多摩川ノ流ヲ帶ビ東西北平垣

ニシテ田圃開ケ運輸不便薪炭乏シカラズ

地味

壤土居多黒塩土及白砂ヲ雜テ其色白其質中等稻菽麥粟

蕎麥ニ適シ桑柿ニ可十リ其他諸物ニ宜シカラス水利便

十リト雖モ淫雨ノ節ハ多摩川汎溢シ時々水害アリ

税地

田貳拾七町八反拾六步

畑拾八町八反四畝七步

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

宅地
參町七反五畝拾九步

山林
拾町八反六畝拾六步

芝地
壹町七反壹畝貳拾六步

總計
六拾貳町九段八畝拾四步

飛地
六反五畝貳拾六步

田
六町四反參畝貳拾七步

畑
六町四反參畝貳拾七步

宅地
六段貳畝拾壹步

山林
貳町七反壹步

芝地
壹段貳步

總計
拾町五段貳畝拾七步

但本村東南ノ方東寺方村乞田村貝取村飛地百艸村飛

村志編纂明紙
七
生
寸
段
易

地ノ間一ヶ所ニアリ

田 虎畝拾五歩

山林 四畝七歩

總計 五畝拾六歩

但本村東南ノ方東寺方村字入道谷戸ノ内一ヶ所

ニアリ

田 七畝拾五歩

但本村東ノ方東寺方村字有山ノ内一ヶ所ニアリ

戸數

本籍平民 四拾七戸

社 三座 但村社ニ座雜寺一座

寺 虎戸 但眞言宗

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

				山	馬					人		1
り	百	十	無				僧	今	本	員		2
南	艸	丈	名						籍			3
向	村	其	山		牡	總			平	總	計	4
シ	ニ	ノ			馬	計			民	計		5
テ	属	巔	本					女	男			6
登	ス	ヲ	村									7
ル	雜	以	ノ		貳	貳	老	百	百	五		8
虎	樹	テ	南		拾	百	人	拾	貳	拾		9
町	疎	百	境		四	四		参	拾	虎		10
四	生	艸	ニ		頭	拾		人	七	户		11
拾	ス	村	連			虎			人			12
五	登	ト	ル			人						13
間	路	分	隣									14
ニ	一	界	村									15
シ	條	シ	百									16
テ	ア	北	艸									17
頂	リ	ハ	村									18
上	南	本	ノ									19
ニ	ノ	村	山									20
至	方	ニ	脈									21
ル	字	属	ニ									22
此	山	シ	シ									23
ヨ	根	南	テ									24
リ	ヨ	ハ	高									25

川

百
艸
村
へ
通
ス
其
他
登
路
ナ
シ

多
摩
川
最
深
處
六
尺
淺
處
五
寸
東
北
々
方
百
艸
村
飛
地

ヨ
リ
本
村
字
北
原
村
北
境
ニ
來
リ
東
流
シ
東
北
々
ノ
方
字
同
所

ヨ
リ
一
ノ
宮
村
へ
入
ル
長
貳
百
參
拾
間
幅
平
水
參
拾
間
水
流
急

ニ
シ
テ
清
シ
舟
筏
通
セ
リ
南
岸
ニ
隄
防
七
間
アリ

一
ハ
多
摩
川
支
流
ニ
シ
テ
東
北
東
ノ
方
百
艸
村
飛
地
ヨ
リ
本
村

ノ
北
境
字
北
原
ニ
來
リ
本
流
ノ
南
ニ
沿
ヒ
テ
東
流
ス
ル
コ
ト
百

六
拾
間
ニ
シ
テ
東
ノ
方
字
北
原
ヨ
リ
一
ノ
宮
村
へ
入
ル
幅
平
水

拾
五
間
深
サ
平
均
五
尺
五
寸
洪
水
毎
ニ
水
流
変
換
シ
淺
深
廣
狹

定
リ
ナ
シ

一
ハ
浅
川
ノ
支
流
ナ
リ
西
北
ノ
方
新
井
村
ヨ
リ
本
村
字
上
河
原

溝渠

村入會ノ地ヲ東流シ東ノ方字田中ヨリ一ノ宮へ入ル長	會シテ北ノ方字油免ノ樋口ヨリ東ニ分レ本村百艸村西	來リ東流シ西北ノ方字下河原ニ來リ下ノ河原堀ニ來リ	一ハ一ノ宮用水西北ノ方新井村ヨリ本村字上河原ニ	河原ヨリ淺川ノ支流ニ入ル長參百七拾間幅九尺深貳尺	北ニ曲流シ中央字下河原ニ來リテ東ニ轉シ北ノ方字下	下ノ河原堀西ノ方三澤村ヨリ本村字上河原ニ來リ東		鳧尺五寸急流ニシテ水清シ	下河原ヨリ又百艸村飛地へ入ル長六拾間幅拾五間深	リ北ノ方字下河原ヨリ又本村ニ來リ東流シテ東ノ方字	ニ來リ東流スルコト百拾五間ニシテ百艸村ノ飛地ニ入
--------------------------	--------------------------	--------------------------	-------------------------	--------------------------	--------------------------	-------------------------	--	--------------	-------------------------	--------------------------	--------------------------

村志編纂明紙
七
北
村
役
場

橋

七	一	レ	イ	深	八	一	東	リ	四	ノ
百	ハ	轉	シ	サ	畝	ハ	流	東	百	田
七	北	シ	十	毫	貳	南	ス	ニ	五	拾
拾	堀	テ	ダ	尺	拾	堀	ル	環	拾	六
五		東	ニ	五	参		コ	流	間	町
間	西	流	テ	寸	歩	西	ト	シ	幅	走
幅	ノ	シ	一	本	=	ノ	百	東	四	段
六	方	入	ノ	村	灌	方	八	ノ	尺	参
尺	三	東	宮	及	溉	三	拾	方	深	歩
深	澤	北	用	ヒ	ス	澤	間	字	サ	ノ
サ	村	=	水	百		村	西	同	走	用
平	リ	轉	へ	艸		ヨ	南	處	尺	水
均	本	シ	入	村		リ	ノ	ヨ	五	=
参	村	復	ル	飛		本	方	リ	寸	供
尺	字	又	長	地		村	字	一	本	ス
本	金	東	五	入		字	古	ノ	村	
村	田	南	百	會		金	屋	宮	及	
ノ	=	=	五	ノ		田	敷	村	百	
田	來	轉	拾	田		=	ヨ	用	艸	
土	リ	シ	五	拾		來	リ	水	村	
=	東	テ	間	貳		リ	南	へ	飛	
灌	北	東	幅	町		部	二	入	地	
溉	=	ノ	四	七		入		ル	入	
ス	流	方	尺	段		會		長	會	

水三箇卷月系

水三箇卷月系

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

堤塘

道路

神明橋

市場橋

河内橋

落川橋

神明橋

多摩川

南岸

總蛇籠

八王子

村

日野往還

市場道

全

全

以下三橋

水防本村東北

來り亘ルコト七間

修繕官費

街道

南部

架入

架入

名称小宮佐一郎謹誌

方百廿村飛地

間ニシテ盡ク堤敷

間高七尺

西南々ノ方三澤村ヨリ本村宇山ノ根ニ來

東ニ貫キ東南ノ方宇神明前ニ來リ東南ニ

誌ニ本村地誌原稿ヨリ登載ス

ヨリ本村多摩川

間高七尺

間高七尺

ヨリ本村宇山ノ根ニ來

東ニ貫キ東南ノ方宇神明前ニ來リ東南ニ

折レ東南ノ方字前山下ヨリ百艸村へ連續ス長五町參拾

間道敷七尺

掲

示場

本村東南々ノ方八王子往還ノ側字竹ノ花通リ元標ニ在

リ村ノ入口ヲ距ルコト參町五拾五間

社

大宮社 式外村社々地東西貳拾八間南北貳拾壹間面積

五百五拾八坪本村南ノ方山上ニ在リ祭神應仁天皇元禄

五年勸請ス祭日九月十九日社地中老樹十シ

神明社 式外村社々地東西七間南北拾壹間面積七拾七

坪本村東南ノ方ニアリ祭神 天照大神ヲ勸請ス年月詳

十ヲス祭日九月十九日社地中老樹一株アリ圍凡天五尺

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

寺

御嶽社

東南

ノ方ニアリ

眞照寺

境内東西貳拾七間南北貳拾貳間面積五百九拾

四坪

本郡高幡村眞言宗金剛寺ノ末派十リ村ノ東南タノ

方山腹

ニアリ天喜元年參月參日僧弘意開基創建ス後衰

頽

セシテ慶長拾陸年拾貳月僧善意之ヲ中興ス

學校

公立小學昭景學校

東南ノ方ニアリ假ニ本村眞照寺ヲ

用

生徒男

五拾人

全女

貳拾人

教員男

貳人

村志編纂月氏

民業

男女共専ラ農業ヲ務メ女農間養蠶製絲ヲ營ム

物産

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

疆域

歷詳

本村

武藏國多摩郡平山村

支村新田ナシ

往古多西郡柚井領德恒郷船木庄平山村ト稱ス後年

ナラズ本郡ニ屬シ冠稱ヲ廢ス

東

本郡南平村ニ界シ

西

本郡西長沼村ニ連ル

南

本郡堀之内村ニ隣シ

北

本郡日野驛飛地西長沼村飛地南平村飛地高幡村

飛地ニ接シ

東南

本郡程久保村ニ界シ

東北

本郡豊田村ニ界シ

西北

本郡大和田村及北野村ニ接ス

村志編纂月紙

七生村役場

幅員

東西

八百貳拾參間

南北

壹千零貳拾九間

沿革

治承

ノ頃平山武者所季重ノ所領トナリ子孫世襲セリ大

永ノ頃ヨリ小田原城主北條氏ノ領地トナリ同族八王子

城主北條陸奥守氏照之ヲ領ス天正十八年北條氏滅シテ

徳川氏ニ代リ文禄年間本村高四百七石五升八合ヲ三分

シ百六拾八石壹斗八升旗下中山勘解由ニ百四拾六石貳

斗五升桑島孫六郎ニ九拾貳石六斗貳升八合遠藤六郎右

衛門ニ給シ享保年間本村北ノ方高倉野ト稱セル荒蕪地

ヲ開墾シ享保拾九年算播磨守之ヲ檢地シテ徳川氏ノ直

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

西北ノ方	東北ノ方	東南ノ方	南ノ方	西ノ方	東ノ方	四隣村々距離	西北ノ方	里程	本縣所轄トナル	縣ニ屬シ旗下采地ハ品川縣ニ屬ス同年十二月全村更ニ	轄トナリ代官ヲシテ所管セシム明治元年維新六月葦山
同郡大和田村元標ニ至ル七里七町	同郡豊田村元標ニ至ル拾貳町四間參尺	同郡程久保村元標ニ至ル參拾五町	同郡堀之内村元標ニ至ル參拾貳町五拾貳間	同郡西長沼村元標ニ至ル拾參町	南平村元標ニ至ル貳拾五町四拾八間		神奈川縣廳ヲ距ル拾里參拾五町				

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25

同方 同郡北野村元標ニ至ル貳拾九町拾間

近傍宿町距離

西北ノ方 本郡八王子驛元標ニ至ル七里貳拾五町

参拾参間

東北東ノ方 同郡府中驛元標ニ至ル参里

但元標本村東南ノ方村往還ノ側字中村通りニアリ

地勢

東南ニ無名山ヲ負ヒ中央ニ浅川ノ流ヲ帶ヒ西北平坦ニ

シテ田圃開ケ運輸不便薪炭乏シカラズ

地味

黒礪土居多間壤土ヲ雜ヘ其色黒且質中等稻麥粟稗甘藷

蕎麥ニ適シ桑茶ニ可ナリ其他ノ植物ニ宜シカラズ

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

水利不便ニシテ旱ニ苦ミ淫雨ノ節ハ浅川汎濫シテ水害
ヲ被ル
税地

田 四拾参町八畝貳拾七步

畑 百参拾五町貳段七畝貳拾步

宅地 拾壹町貳段六畝步

山林 六拾七町貳段拾壹步

藪 壹町六畝貳拾壹步

萱野 四段貳拾五步

芝地 貳町九段貳畝貳拾四步

總計 貳百五拾九町五段八畝貳拾八步

飛地

寸志編纂月氏
七
生
寸
段
易

烟

貳町參段五畝九步

但本村西北々一方西長沼村飛地南平村飛地ノ間一

ヶ所ニアリ

烟

參段拾七步

山

虎町七畝貳步

總計

虎町參段七畝拾九步

但本村北方南平村飛地日野驛飛地西長沼村飛地

ノ内二ヶ所ニ散在ス

戸数

本籍平民

百貳拾九戸

社

三座但村社一座雜社二座

寺

二戸但曹洞宗真言宗

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

人員

本籍平民男

全女

神官

僧

總計

內

他管下一寄留

平民男

全女

總計

貳人

壹人

壹人

七百參拾貳人

貳人

壹人

參百七拾人

參百五拾九人

堂

總計

壹戶

百參拾四戶

脱籍

平民男

参人

馬

牡馬

四拾五頭

但戸数以下明治九年一月一日調

山

無名山 東南境ニ連ル最高處ヲ拾七丈山脈東南ノ方本

郡数村ニ延亘シ山上雜樹疎生ス南ハ巔ヲ以テ堀之内村

ト分界シ東南ハ程久保村ト界ヲ分ツ登路三條アリ一ハ

南ノ方字夜猿川ヨリ右ニ折レ村界ヲ登ルコト六町参拾

五間ニシテ頂上ニ至ル此ヨリ堀之内村へ通ス一ハ南ノ

方字久保山ヨリ南ニ登ル六町四拾間ニシテ巔ニ達ス此

ヨリ同村へ通ス一ハ東南ノ方字大谷戸ヨリ南ニ曲折シ

川

テ登ル五町参拾間ニシテ巔ニ達ス此ヨリ岐路アリテ堀之内村程久保村二村へ通ス其他登路八條アレドモ耕路

浅川西ノ方西長沼ヨリ本村字榎下西境ニ来リ東流ス

ルコト百貳拾間ニシテ西ノ方字同所ヨリ西長沼村ニ入

リ南ノ方字立割ヨリ又本村ニ来リ中央ヲ東ニ曲流シ東

方字矢崎ニ来リテ東界ヲ東ニ變流シ東ノ方字下河原ヨ

リ南平村ニ入ル長九百五間幅平水貳拾間深處五尺浅處

鳧尺水流急ニシテ清シ舟筏通セス此川洪水ノ度ニ水流

變換テ定リナシ水防提塘南岸ニ四百五拾間北岸ニ七

百貳拾七間アリ

渠

24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13
向堀	歩ニ灌漑ス	田ニ入ル長參百參拾間幅貳尺深サ壹尺田七町七段六畝	中堀	歩ノ灌田ニ供ス	ニ轉シテ田ニ入ル長九百七拾五間幅四尺深サ貳尺六町	流シ南ニ轉シ田土ニ沿テ南流シ西ノ方字榎下ニ來リ東	大和田堰堀	長百五拾間幅貳尺深壹尺田壹町八段八畝歩ノ用水ニ供ス	リ南流シテ西北西ノ方字同所ニテ大和田堰堀ニ合流ス	大和田堀	
西ノ方西長沼村ヨリ本村字榎下ニ來リ東南ニ流			西ノ方字榎下ニテ大和田堰堀ヲ分派シ東流シテ				西北西ノ方字大和田ニテ浅川ヲ堰上ケ東			西北西ノ方大和田村ヨリ本村字大和田ニ來	

下堰堀	段五畝歩ニ灌漑ス	會シテ浅川ニ注グ長四百參拾間幅參尺深クハ寸田尨町九	ノ北岸ヲ東南ニ流レ西南々ノ方字立割ニテ立割中堀ニ	立割南堀	西南ノ方字立割ニテ立割中堀ヲ分派シ浅川	拾間幅參尺深ク尨尺田貳町參畝貳拾五歩ノ用水トナル	東ニ廻流シテ南ノ方立割ニ來リテ浅川ニ入ル長參百八	立割中堀	西南西ノ方字立割ニテ向堀ヲ分派シ南流シ	ニ供ス	尺ヨリ參尺ニ至ル深ク尨尺田八町五段七畝拾歩ノ用水	東ノ方字大名淵ニ來リテ浅川ヘ注ク長七百六拾間幅六	レ同方字立割ニ來リテ東ニ轉シ田ノ中間ヲ東ニ曲流シ
-----	----------	---------------------------	--------------------------	------	---------------------	--------------------------	--------------------------	------	---------------------	-----	--------------------------	--------------------------	--------------------------

コト	六拾間ニシテ東南々ノ方字大福寺下ニテ兩派トナ	リ一ハ荒落堀ト云フ浅川ノ堤防ニ沿フテ東北ニ流れ東	ノ方字下河原ニ來リテ東南ニ轉シニ派トナリ東ノ方字	下耕地ヨリ南平村へ入ル長六百參拾五間幅九尺深廿七	尺五寸田四段歩ニ灌漑ス一ヲ下耕地堀ト稱ス東南々ノ	方字大福寺下ニテ分レ東北ニ流れ轉シテ田ノ中間ヲ東	ニ屈曲シ東ノ方字下耕地ヨリ南平村へ入ル長五百六拾	間幅四尺深廿七尺五寸田四町八畝貳拾貳歩ノ用水供ス	上堀東南ノ方字小出口ニテ前ノ下耕地堀ヲ分派シ東	流シ東ノ方字竹ノ下ニ來リテ下耕地堀へ入ル長五百八	拾間幅貳尺深七尺田八町四段歩ノ用水ニ供ス	悪水堀上ノ澤川ト云フ南ノ方字甚兵衛谷戸ノ山間ニ
----	------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	-------------------------	--------------------------	----------------------	-------------------------

橋

幅	上	山	起	一	ト	所	尺	リ	尺	所
四	橋	間	リ	ハ	ナ	ヨ	一	烟	一	ヨ
尺	橋	ノ	北	悪	リ	リ	ハ	地	ハ	リ
橋	南	悪	二	水	北	起	悪	ノ	水	起
下	ノ	水	屈	堀	流	リ	水	中	堀	リ
水	方	ヲ	曲	二	シ	北	堀	間	二	村
深	村	浅	シ	属	テ	流	二	ヲ	属	界
サ	往	川	テ	ス	浅	シ	属	北	ス	ヲ
参	還	ヘ	浅	東	川	東南	ス	流	東南	北
尺	宇	瀉	川	南	ヘ	ノ	東南	シ	々	流
木	境	下	ヘ	東	入	方	ノ	テ	ノ	シ
製	ノ	ス	入	ノ	ル	字	方	浅	方	テ
修	松		ル	方	長	澤	字	川	字	浅
繕	浅		長	字	六	村	推	ヘ	中	川
民	川		貳	仁	百	ニ	ノ	入	ノ	ヘ
費	ノ		百	右	間	來	水	ル	谷	入
	上		九	衛	幅	リ	澤	長	戸	ル
	流		拾	門	六	合	享	貳	ノ	長
	二		間	入	尺	流	赤	百	山	百
	架		幅	ノ		シ	崩	八	間	八
	ス		四	谷		テ	山	拾	二	拾
	長		尺	間		一	谷	間	起	間
	拾		共	ヨ		派	二	幅		幅
	間		二	リ				六		六

龍合橋 東南ノ方八王子往還字龍合前同川ノ中流ニ架

又長貳拾間幅四尺橋下水深ナ四尺水製修繕同上

山王橋 東北東ノ方村往還字山王前同川ノ下流ニ架

長拾五間幅參尺橋下水深ナ參尺水製修繕同上

矢崎橋 東北々ノ方耕路字矢崎前同川ノ下流ニ架

拾五間幅參尺水製修繕同上

大和田橋 西北ノ方八王子往還大和田堀ニ架

幅四尺水製修繕同上

猿川橋 南ノ方村往還字猿川ノ惡水堀ニ架

幅參尺土造修繕同上

下澤橋 東ノ方村往還字下澤ノ惡水堀ニ架

參尺水製修繕同上

堰

入
樋

本村南ノ方字三島下ニアリ東西拾壹間南北四間面積壹

畝拾四歩深サ壹尺五寸田土ノ用水ニ供ス

本村西ノ方字榎戸下浅川ノ上流ニアリ立割堰ト云フ長

貳拾間幅六尺高四尺蛇籠堰修繕民費

一ハ西北ノ方字水神下浅川ノ上流ニアリ上堰ト云フ長

貳拾五間幅六尺高六尺修繕同上

一ハ東南ノ方字瀧合浅川ノ中流ニアリ下堰ト云フ長サ

貳拾五間幅六尺高五尺蛇籠堰修繕同上

本村西北ノ方字榎戸下ニアリ立割樋ト云フ長九尺幅貳間

高貳尺メ切三枚アリ修繕民費

堤塘

一	間	一	丈	浅	岸	北	盡	ニ	一	四
ハ	二	ハ	尺	川	ニ	岸	キ	シ	ハ	百
東	尺	東	五	ノ	沿	ニ	又	テ	南	五
南	五	北	寸	水	フ	沿	南	東	ノ	拾
々	寸	ノ	修	除	テ	ヒ	ノ	北	方	間
ノ	メ	方	繕	=	南	東	方	東	浅	=
方	切	字	同	属	=	=	同	ノ	川	シ
字	叅	澤	上	ス	延	亘	川	方	ノ	テ
瀧	枚	田		本	ル	ル	ノ	=	南	東
合	アリ	ノ		村	コ	コ	北	テ	岸	ノ
=	リ	悪		西	ト	ト	岸	盡	=	方
アリ	修	水		ノ	百	百	=	ハ	起	字
滝	繕	堀		方	拾	拾	起	リ	リ	押
合	同	=		西	八	八	リ	岸	場	手
樋	上	アリ		長	間	間	東	=	=	場
ト		長		沿	=	=	延	沿	テ	=
云		八		村	シ	シ	ル	フ	盡	堤
フ		間		境	テ	テ	コ	テ	ク	敷
長		幅		=	東	西	ト	東	堤	参
貳		四		起	=	南	貳	=	敷	間
間		尺		リ	轉	ノ	百	亘	参	高
幅		高		浅	シ	方	拾	ル	間	
貳		サ		川	同	=	間	コ	高	
				ノ	川	テ		ト		

社

六尺馬踏六尺根堅メ合掌杵蛇竈修繕官費

八幡社 式外村社々地東西貳拾七間參尺南北貳拾貳間

參尺六寸面積六百貳拾坪本村西北ノ方ニアリ祭神應

神天皇文治年間平山武者所季重鎌倉鶴岡八幡ヲ模シ勸

請創建ス例祭八月十五日此社中古頽廢セシヲ天正年間

德川家康本社ヲ造營シ社領八石七斗ヲ寄附シ所持ノ軍

配團扇一揮白旗一流ヲ納ム今尚社ニアリ

御嶽社 雜社東南ノ方ニアリ

日奉社 今南ノ方山上ニアリ

寺

宗印寺 境内東西貳拾七間參尺南北貳拾貳間面積五百

堂

七十八坪本郡下柚木村曹洞宗永林寺ノ末派ナリ本村東

南ノ方ニアリ文禄年間地頭中山勘解由照守之ヲ創建シ

僧天樹之ヲ開山トス

徳善院境内東西貳拾間南北拾貳間壺尺貳寸面積貳百

四拾四坪村ノ東南東ニアリ本郡高幡村新義真言宗金剛

寺ノ末派ナリ開基創建詳カナラズ

薬師堂東西拾壺間四尺八寸南北貳間四尺八寸面積参

拾参坪本村東南ノ方ニアリ創建詳ナラス本村宗印寺ニ

屬ス

古蹟

大名淵本村北ノ方浅川ノ南岸ニ臨メル凡十町步餘ノ

畑地ナリ是古邸跡ナリト云フ此地ニ古墳六堆アリ其一

大ナルモノハ高九尺周圍凡拾間餘其ノ他ノ五ハ高四尺

五寸周廻凡四間墳上樹木ナシ耕人往々古瓦古刀等堀出

セリト云フ西ノ方字曰落ノ畑地ニ高三尺五寸周廻凡三

間ノ古墳五カリ皆何人ノ墳ナルヲ知ルヘカラス

平山武者所季重墓 本村東南ノ方大福寺廢跡ノ墓所西

北隅ニアリ五輪形ノ石塼ニシテ高貳尺餘石磨滅シテ文

字見ス元此寺ハ本郡下柚木村曹洞宗永林寺ノ末派ニシ

テ年暨詳ナラス僧徹相之ヲ開基創建セシ一寺ナリシガ

無住ニヨリテ明治六年三月廢寺トナス

日本外史源氏正記一谷役ニ熊谷直實平山季重在魔下

直實謂其子直家曰冒險混進孰先孰後欲立功者不若向

西門直家曰然此公常先士卒不可隨也未知平山子何如
 便僕闕之季重甲冑按刀獨語曰誰能先我僕歸報直實曰
 彼所見亦同我也乃馳至一谷天未曙薄門白名季重踵至
 敵闕門突入奮鬪城兵辟易季重出亡其旗卒乃復入斬其
 敵而出
 嘉永七年三月平山季重二十五世一孫下總國香取郡鐫
 水村ノ農平山信一郎正義季重ノ墓所ニ來リ大福寺境
 内ニ碑一基ヲ建ツ高五尺五寸其文ニ云
 平山武者所季重壽永元曆之際屬源義經而屢建殊功曾
 襲平氏於一谷之時導衆而降於嶮崖亦單騎衝敵陣不期
 而遇于直實等共先登而奮戰無敵其他戰略最多古史具
 載之故不復贅矣蓋從保平至於當時勇士猛卒不乏於其

寸七

上寸

又易

人雖然從特其勇武而有不全節義者如季重者則不然終始致忠源家賢可感賞也距今六百有世系連綿為鄉之豪族豈不祖先忠烈之餘澤乎爰其裔平山正義性篤實敦行好讀書亦學劍法於余門今茲思祖宗之古墟欲建石以傳不朽請記于余余自幼嗜武事而拙文辭雖然正義懇請難辭依而記並銘焉

物換星移

六百餘年

威靈赫々

英名永傳

嘉永辛亥年暮春靜齋男谷信友撰書

學校

公立小學平山學校

東南ノ方ニアリ假ニ本村宗印寺ヲ

用

物産

民業

女

男

教員男

全女

生徒男

養蚕製糸ノ業トス

農業ヲ専務トシ

二人

十人

三十一人

上記六ヶ村誌ハ明治十二年四月十九日神奈川縣御
 用掛若林直國主任トナリ編纂時ノ縣令野村靖ノ總
 関ヲ經タルモノナリ尚百草村記載ナキヲ甚ク遺憾
 トス大正五年十二月小宮佐一郎謹誌ノ七生村地誌
 ヨリ大字百草ノ記事ヲ左ニ抜粹シ之ヲ補足ス

濱田惠治誌

大字百草

其始メ草莽ノ地ナリシヤ昔茂草ト稱シタリト云フ領及

郷庄ノ稱ハ落川ニ同シ徳川氏入國ノ當時小林權太夫ノ

知行タリシモ元禄年中故アリテ直領トナリ代官長谷川

六兵衛ノ支所トナリ後堀内馬場江川松平岩手萩

原上坂伊奈小野田等ノ代官交々支配シ後江川太郎左衛門

門ノ支配トナル本村ハ當郡和田寺方ノ南方ニ飛地アリ

シ
モ
明治二十二年四月所村制施行ノ際多摩村ノ境域ト

十
ル

橋

倉沢橋

百草道
二
架
ス

社

八幡神社 元除地九万坪石階数級及鳥居ヲ建ツ神体

六軀共ニ木像ナリ其一背ニ源義家納ト記ス一ハ女体

ノ座像ナリ背ニ神后宮大神直御作凌岱納ト記ス余ノ

四体ハ朽損シテ何ノ神体ナルコトヲ知ラス社傳ニ曰

ク當社ハ聖武天皇天平年中釋道廣ト云フ僧ノ創立ニ

シテ後康平五年源賴義奥州ニ阿部貞任宗任ヲ征シ凱

旋ノ時地ヲ過キ再建セラレ後又源賴朝モ深ク渴仰シ

法華經ヲ書瀉シ寄付アリシト云フ祭神應神天皇幣殿

拜殿向殿アリ境内七百四十一坪狛犬天平ノ年号ノ刻アリニ基石燈

籠ニ基石ノ水鉢水造玉垣石碑ニ基アリ附屬地二町三

畝拾五歩保安林三段八畝拾七歩例祭九月十五日

百草園 百草ニアリ前面多摩川ノ清流ヲ臨ミ遙ニ武

藏野平野ヲ瞰下シ後ハ巍峨タル甲相ノ峻嶺ヲ仰キ風

景絶佳ナリ園中十國台武藏上野安房上總下總在リ之

レ松蓮寺ノ旧趾ニシテ古文書古器物等ヲ藏セシモ今

ハ存セス現今横濱ノ人青木氏ノ有トナレリ

順徳院御製

日にみかき風にみかける光かな

長閑よすめる玉川の里

武藏

かり火の影よりあさ玉川乃

鮎ふす瀨には光りそいつい

寸
志
編
用
氏
二
三
寸
し
易

相模

見渡せば浪のしからみかけてたり

定家

卯の花さける玉川の里

手作やさすかき根のあき露も

東照宮

つらぬきとめぬ玉川の里

あめか下心の儘なるからは

大猷公

民をゆたかに照らせ目の影

旅の空いづくも同じ我國の

へだてはあらず照す日の本

本言部

二

本

後

場

北條氏康

武藏野といつくをさしてわけ入らん

行くもかへるもはてしなければ

太田持資

我菴は松原ついき海ちかく

富士の高根を軒端より見る

24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13

本
言
終
箋
月
終

七
八
本
行
場

[illegible]

一本

社

木

造板葺

間行口

二二

尺尺

八寸

一社

殿

木

造尾葺

間行口

二九

尺尺

三寸

一拜

殿

木

造板葺

間行口

二二

尺尺

三寸

一境

內

三七

八坪

官有第一種

間間

三一

尺尺

一境

內

立木

八本

內

目通

一尺

以上

五尺

未滿

參本

全

五尺

以上

一丈

未滿

五本

一其他

工作物

燈籠

石

造

高

五尺

七寸

二

個

鳥居

木

造

高

八尺

一寸

一

個

一境外

所有地

地

開

八尺

一寸

一

個

一	一									
管轄廳迄	氏子	六同	六同	六同	五七					
距離	參拾五人	三番	四番	三番	七村					
拾里貳拾九町					高幡字三号					
		田	田	田	田					
		貳畝拾六步	貳畝貳拾八步	貳畝貳拾四步	貳畝拾八步					

寸
志
編
纂
日
氏
二
生
寸
九
又
易

24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13

木言糸第月糸

木名場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

八坂神社

(村社)

南平一、二、三、五番地

一祭神

不詳

一由緒

不詳

一本社

水造 奥間行口

五六尺

間

一社殿

水造 瓦葺

奥間行口

二二尺

間 三三

一幣殿

水造 瓦葺

奥間行口

九六尺

間

一拜殿

木造 亞鉛葺

奥間行口

三二尺

間

一境内

四五四坪

官有地

第一種

一境内 立水

百參拾七本

内

目通

五尺以上 五尺未滿

百貳拾本

全

五尺以上 五尺未滿

八本

村誌編纂月氏

三

三

十

九

易

一其他工作物

狗石造

鳥居水造

一境外所有地

三七六番

四三番

四三番

四三八番

四一番

五六八番

五六九番

六四一番

六四二番

高廿七尺八寸
虎對

高廿七尺

八坂神社
共有地

熊野神社
貳畝四步

田九畝拾七步

田七畝廿九步

田七畝貳步

田貳畝拾參步

田貳畝貳拾參步

田貳畝拾八步

田參畝拾參步

一氏
一管轄
聽迄距離
拾里參拾五町

子
九拾人

八	七	六	同	六	同	六	同	六	同	六	同
二	生	五	八	九	九	五	五	五	五	五	五
一	村	八	番	六	五	七	六	六	六	五	五
番	南	番	番	番	番	番	番	番	番	番	番
平	字	三	号	田	田	田	田	田	田	田	田
走	走	走	走	貳	走	參	五	參	參	參	參
畝	畝	畝	畝	畝	段	畝	畝	畝	畝	畝	畝
拾	拾	拾	拾	四	九	步	步	步	步	步	步
四	四	四	四	步	步	步	步	步	步	步	步
步	步	步	步	步	步	步	步	步	步	步	步

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13

木
言
紙
箋
月
糸

七
生
木
後
場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

熊野神社
無格社
南平一〇八番地

一祭神
不詳

一由緒
不詳

一本社
水造板葺
間口三
尺五寸

一社殿
水造草葺
間口二
尺三寸

一境内
三五七坪
官有地
第一種

一境内
九十四本

目通
五尺以上
五尺未滿

全
五尺以上
四拾本

全
五尺以上
四拾本

其他工作物
五尺以上
五尺未滿

一其他工作物
五尺以上
五尺未滿

一境外所有地

一七生村南平字六号山林

参段虎歌拾八步

一氏子九十人

一管轄廳迄距離拾虎里五町

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

八幡神社

村社

平山
一一二五番地

一祭神

不詳

一由緒

不詳

一本社

八幡造

榎木材板葺向拝流
シ階付

間口六尺

一社殿

亜鉛葺

間口三間

一幣殿

木造亜鉛葺

間口九尺

一拜殿

檜材平屋亜鉛葺

間口三間

一境内

六二二坪

官有地第一種

一境内末社

八幡神社

祭神

辨財天

由緒

不詳

建物

間口五尺奥行五尺

村志

寸

尺

易

一境內立木 五十九本

丹

目通一尺以上五尺未滿 五十本

全 五尺以上一丈未滿 八本

全 一丈以上 一本

一其他工作物

神樂殿 木造 鉦鼻 間口二間 奥行三間

鳥居 木造 高七尺五寸 開十尺

一境外所有地

山林 危及六畝廿八步

一寶物 神鏡一面 青銅 至八寸 奉獻 中島伊勢 勢守種定

軍配扇一箇 赤銅覆輪 長十二尺 中六寸三分 日月及葵三ツ紋ノ高聳繪アリ

豐受光太神宮

白旗一流

白地
三絹

長
不可得

文
字
ア
リ

一氏子
百五十人

一管轄廳迄
距離拾里參拾五町

十二本徑場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

神明神社

一祭神

村社
程久保
四四五番地

不製立像犬八寸五分

一由緒

不詳

一本社

總檺造

間口二尺五寸奧行二尺三寸

一社殿

木造茅葺

間口二間奧行二間

一拜殿

木造茅葺

間口六間奧行二間三尺

一境内

境内
九貳坪

官有地第一種

一境内

境内
庚申塔
九個

古石
九個

一境内

境内
立木
拾四本

内

目通
一尺以上五尺未滿

九本

公
五尺以上九尺未滿

五本

一其他工作物

燈籠
七澤石造

總高五尺五寸
虎對

鳥居
鉄製臺石造

幅高
三二尺九寸
二五尺

石碑
根府川石
臺花崗石
七澤石造

幅高
四四尺
二尺

同
同

幅高
三十四尺
二五尺

古石
自然石
頗古也

高
二尺八寸

一境外所有地

田
虎段
参畝
拾步

一氏

子

二拾

五人

一管轄廳迄距離

拾壹里八町

24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13

木言統箋月紀

七
生
村
後
場

	八幡神社	村社	三澤六七七番地
一祭神	應神天皇		
一由緒	不詳		
一本社	柿葺切妻二重檼造 間口六尺		
一社殿	トノ葺切妻杉造 間口二間三尺		
一境内	官有地第一種		
一境内末社	秋葉神社 子ノ神社		
一祭神	不詳		
一由緒	不詳		
一本社	二棟各二尺一尺五寸		
一社殿	間口六尺奥行五尺		
一境内立水	三十拾九本		

一							一		一			
氏	全	全	全	全	九	九	境	鳥	其	全	目	内
子	三	二	二	四	四	七	外	居	他	五	通	
	一	〇	〇	五	四	三	所		工	尺	一	
	八	六	五	番	番	次	有	水	作	以	尺	
六				字		字	地	造	物	上	以	
拾				九		七				一	上	
人				号		号		高		丈	五	
	山	田	田	烟	山	林		開		未	尺	
	林				林			サキ		滿	未	
								九		滿	滿	
								尺				
	七	七	四	七	七	三				廿	十	
	段	畝	畝	段	段	段				二	七	
	参	拾	貳	段	段	段				本	本	
	畝	七	拾	貳	貳	三						
	拾	步	四	拾	拾	畝						
	步		步	四	四	步						

水田畝數月報

水田畝數

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

一

管轄

廳

迄

ノ

距離

拾

里

貳

拾

六

町

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13

村
訓
箋
月
紀

七
生
村
役
場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

諏訪神社

一祭神

一由緒

一本社

一社殿

一境内

一境内

一境内

一境内

一境内

一其他

石敷
燈石

石造
燈石

長式間幅式尺
高寸四尺五寸

無格社

不詳

不詳

板葺切妻流破風杉造間口三尺奥行造尺五寸

ト夕ン屋根切妻杉造間口九尺奥行貳間

二七九坪

五本

五本

五尺以上五尺未満

五尺以上五尺未満

五尺以上五尺未満

三澤九二一番地

棟札二元禄五年八月廿七日文政

元禄五年八月廿七日文政

元禄五年八月廿七日文政

元禄五年八月廿七日文政

元禄五年八月廿七日文政

元禄五年八月廿七日文政

元禄五年八月廿七日文政

元禄五年八月廿七日文政

元禄五年八月廿七日文政

元禄五年八月廿七日文政

一境外所有地

七
大
0
二
番
次
字
二
号
田

壹
畝
九
畝
貳
拾
步

一氏

子

壹
戶

一管轄廳迄

距離

拾
里
貳
拾
五
町

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

大宮

神社

村社

落川

一

八番地

一祭

神

大宮大神

一由

緒

不詳

一本

社

水造板葺間口五尺奥行五尺

一社

殿

水造瓦葺間口貳間奥行參間

一境

内

官有地第一種

一境

内立木

拾六本

内

目通

壹尺以上五尺未満

八本

今

五尺以上壹丈未満

八本

一其他

工作物

鳥居

石造

高八尺五寸開

林計總纂用經
七
生
林
從
場

一境
外所有地
石階
石造
帳三長拾參間四尺

一氏子
拾五人

一管轄廳迄
距離拾里貳拾町

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

神

明

社

無格社

落川

六四

九番地

一祭

神

不詳

一由

緒

不詳

一本

社

水造

板葺

二尺

一尺

一社

殿

水造

鉄葉葺

奥間

行口

三二

間間

一境

内

七七坪

官有地

第一種

一境

内

五本

内

目通

一尺以上

五尺以上

五尺未滿

五尺未滿

五本

五本

今

五尺以上

五尺未滿

五尺未滿

五本

五本

五本

今

五尺以上

五尺未滿

五尺未滿

五本

五本

五本

一其他

工作物

村志編纂月氏

和言經纂月經
七
生
林
後
場

手洗鉢
石造
二尺五寸

鳥居
水造
開高六尺

一境外所有地

七生村
八二四番
字
号
火田
参畝
参步

一寶物

不動尊像
造體
木造
犬
不詳
尺
造寸五分

一氏子
貳拾貳人

一管轄廳迄
距離
拾里拾九町

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

八幡神社

一祭

一由緒

神

應神天皇

村社
百草八六七番地

聖武天皇天平年中ノ創立ニシテ後康平五年

鎮守府將軍源賴義奥州阿部貞任ヲ征シ

凱旋ノ際再建セシ事武藏風土記ニアリ爾來

年霜ヲ經テ今日ニ至ル

一本

社

神明造水造間口三間奥行九尺

一社

殿

亜鉛葺水造平家間口四間一尺分
奥行四間七尺

一幣

殿

水造平家間口九尺奥行六尺

一拜

殿

神明造水造間口三間二尺奥行一間四尺

一向

殿

水造間口九尺奥行六尺

一境

内

七四走坪
官有地第一種

村志編纂
氏
三
馬

一境內立水

百八本

內

目通

一尺以上五尺未滿

四拾壹本

全

五尺以上一丈未滿

六拾五本

全

壹丈以上

貳本

一其他工作物

王垣

水造長廿拾六間四尺

狗

石造高廿壹尺八寸壹對

石燈籠

石造高廿壹尺壹對

水鉢

石造橫貳尺縱三尺五寸高廿二尺二寸

石碑

石造高廿五尺九寸幅二尺八寸

全

石造高廿九尺幅三尺

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

石段

石造

長廿七

拾九

段幅

五尺

鳥居

水造

高廿七

丈貳

尺橫

丈貳

五寸

一境

外所有地

五七

八生

〇村

番百

草字八

号

山林

六畝

貳拾

四步

八全

六五

番字

十二

号

山林

六畝

拾貳

步

八全

六六

番

山林

六畝

拾貳

步

八全

六八

番

山林

六畝

拾貳

步

八全

九六

番

山林

五畝

四段

五畝

貳拾

貳步

八全

九七

番

山林

五畝

七畝

貳拾

參步

一寶

物

八幡

大神像

立休

尺

寸

源氏

奉納

神宮

皇后像

座体

八寸

源氏

奉納

津戸

彦明神像

立休

尺

寸

源氏

奉納

村志編纂月氏

七

村

設

易

武内大臣像立体尺寸康平五年源義家奉納

源義家像

古刀二腰
(1) 長廿二尺六寸五分廣一尺一寸三分
 (2) 長廿二尺七寸五分廣一尺八分

鐔
 鉄圓形直径貳寸五分

甕
 土燒高九寸口徑三寸五分天平寶字者

釜
 鉄深一尺一寸五寸底一尺一寸慈岳大師喜捨

鏡
 唐金直径一尺貳寸

弓
 竹製長廿七尺

八幡傳記
 篋入 小林權太夫源正利書

阿彌陀佛
 青銅座体一尺五寸

一氏子
 一官轄廳造

註
 (例) 本工作物新改築所
 社寺明細帳二依り記載シ其後、異動
 異動

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

A vertical strip of a manuscript page, likely from a medieval liturgical book. It features several staves of musical notation. Each staff consists of four horizontal red lines. The notation is written in black ink using square neumes. Some staves have a single neume, while others have multiple. Below the staves, there are fragments of text written in a Gothic script. The parchment is aged and shows some staining.

木
計
總
纂
月
紀

一
生
木
後
場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

金

剛

寺

新義真言宗智山派準別格本當幡七三番地

一本

尊

大日如來

但水像犬亥寺分坐像

僧行基作口碑

一由

緒

當寺ハ京都府下京區東瓦町新義真言宗智山

派大本山智積院ノ末寺ニシテ原無本寺徳川

氏第三代ノ命ニヨリ山城國醍醐山内報恩院

ノ門下ニ隸シ明治十七年拾陸月轉シテ智積

院ニ屬ス拾七箇寺ノ末寺アリ
素十三ヶ寺ナリ明治六年中
宮タ奉シテ三ヶ寺廢ス

位置ヲ七生村ノ中央ニ占メ山ニ倚リ川ニ枕

ハ蓋シ草創ハ大寶以前ニ勸進狀ニシテ爾後僧

行基大日ノ像ヲ安置セリ其佛像ハ現存スト

志編纂月氏

七

三

十

七

馬

一 倉 庫
一 長 屋 門
一 鐘 樓
一 門
一 玄 關
一 庫 裡
一 本 堂

屋間 根口 茅二 葺間 奧行 三間	屋間 根口 茅九 葺間 奧行 二間半	屋間 根口 杜九 丹尺 葺四 方	屋間 根口 板九 尺葺 奧行 九尺	屋間 根口 參葺 間奧 行式 間半	屋間 根口 茅九 葺間 奧行 五間	屋間 根口 茅十 二葺 間奧 行九 間	革 ハ境 内佛 堂ノ 下ニ 載ス	ビ 數點 ノ寶 物ノ 三十 リ	シ ハ境 内不 動堂 並仁 王門 該堂 安置 ノ佛 像及	二 月二 十三 日夜 火災 ニ罹 レリ 中ニ 火ヲ 脱レ	雖 モ堂 宇並 ニ僧 坊及 ビ寶 庫等 ハ安 永八 年十
建立 年代 不詳	建立 年代 不詳	建立 年代 不詳	建立 年代 不詳	明治 十年 再造	寛政 九年 再造	寛政 九年 再造		尚行 基居 住以 後ノ 治			

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16
- 17
- 18
- 19
- 20
- 21
- 22
- 23
- 24
- 25

木像式各七尺餘立像

傳云行脚僧或云本尊火燄ノ背來リ住僧ニ告クル

ニ童子ヲ刻マン事ヲ以テス即チ委托ス既ニシ

テ竣工シ辞シ去ラントスルヤ寺主等之ヲ送りテ

行クコト數百歩俟ニ僧ヲ見スモ、ハ此ニ起リテ

初メテ非凡ナリシヲ覺リ茲ニ小宇ヲ結ビ若宮

原別宮ナリ後世明神ト崇ム即今ノ村社はナリ

一建 物

一不動堂 中間口八間奥行七間屋根元草葺明治九年

一仁王門 間口四間奥行二間五尺元屋根草葺

此ハ上舉ル不動ノ像ヲ安置セルモノニシテ元ト山ノ

巔ニアリシ建武二年八月四日夜暴風ノ為ニ顛仆セ

レ	ト	僧	ト	當	ニ	修	平	月	又	ハ	シ	
リ	雖	儀	人	時	建	覆	助	四	不	本	ヲ	
故	モ	海	ル	主	武	小	綱	日	知	尊	以	
ヲ	楹	ナ	ヲ	ト	二	比	並	夜	何	火	テ	
以	柱	リ	継	シ	年	丘	大	大	人	焰	平	
テ	等	但	ギ	テ	精	朗	中	風	只	ノ	地	
明	ハ	シ	孜	其	舍	意	臣	俄	星	記	ヲ	
治	一	漸	々	ノ	風	云	氏	起	霜	ニ	擇	
二	目	次	ト	廢	損	云	女	忽	相	曰	ビ	
十	シ	ニ	シ	レ	引	ト	重	顛	繼	ク	修	
四	テ	修	テ	タル	下	アリ	修	倒	貴	此	宮	
年	古	覆	中	ヲ	平	又	造	然	賤	堂	セ	
中	材	シ	興	擧	地	應	別	間	崇	者	シ	
保	ナル	テ	ノ	ゲ	云	永	堂	曆	敬	建	モ	
存	ヲ	木	功	將	云	二	少	應	也	立	ノ	
資	証	材	ヲ	ニ	ト	十	僧	二	然	不	ニ	
金	ス	新	樹	絶	アリ	二	都	年	建	知	シ	
ヲ	ル	古	テ	ヘ	今	年	儀	檀	武	何	テ	
下	ニ	相	タル	ナ	曰	ノ	海	那	二	代	其	
賜	足	參	ハ	ン	ク	記	本	地	年	檀	ノ	
也		ル					尊	頭	八	那	由	

ラ
レ
タ
リ

一 總門

間口二間
屋根板葺

建立年代不詳

一 水屋

間口五尺
銅板葺
奥行四尺五寸

明治貳拾九年新築

一 古墳

但上杉憲顯ノ墓

鎌倉大草紙ニ出ツ

一 什器

佛像

ノ部

一 古印

空海ノ作長六寸周リ六寸四分ノ水ノ函

端ニ合出ノ二字ヲ刻ム

一 阿弥陀如来像

但シ立像
寄附者不詳
賢雅寺分

一 不動明王

木像
寄附者不詳
祐盛元年九月二十日

坐像
犬五尺

一 仁王尊

木像ニ体

犬各八尺

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

一 如意輪觀世音木像

坐像附者犬尺五寸

一 藥師如來木像

坐像附者犬五寸

一 釋迦如來木像

坐像附者犬五寸三分

一 土面觀音木像

立像附者犬尺慈覺大師作

一 將軍地藏菩薩木像

犬寸六分寄附者賢雅

一 歡喜雙身天真鍤像

犬寸五分寄附者賢雅

一 辨財天並毘沙門天吉祥天三像

寄附者不詳

但辨財天坐像犬寸五分

立像五寸

一 大黑天水像

立像犬尺寸

寄附者英範

一 韋陀天水像

立像犬一尺

寄附者英範

一 訶利帝尊木像

立像犬寸五分

明治二年新造寄附者賢雅

一 愛染明王木像

坐像犬寸五分

寄附者賢雅

村志編纂
明治
村
段
場

不詳

不詳

寄附者不詳

寄附者不詳

寄附者
賢雅

賢寄
雅附
者

石數千個ニ書シテ甲州鵜飼川ニ

幽魂得脱ノ資ニ供シタルモノト云フ

卷佛典教相書畫俗興器具

教相書畫俗興器具

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

一境內立木

百貳拾四本

內

杉目通

五尺以上五尺以下

九拾八本

全

五尺以上五尺以下

拾本

松目通

五尺以上五尺以下

參本

全

五尺以上五尺以下

四本

檜目通

五尺以上五尺以下

四本

全

五尺以上五尺以下

四本

全

五尺以上五尺以下

四本

一境外所有地

田

貳町五段壹畝拾九步

畑

壹町參畝九步

村志編纂月氏

北庄村役場

木
計
總
纂
戶
籍
一
二
木
後
場

宅地
虎段六畝貳拾四步

山林
六町九段貳畝拾步

合段別
拾町六段四畝貳步

一檀家
百貳拾戶

一信徒
參千戶

一管轄廳迄
距離拾里貳拾五町

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

壽德寺

一本

一由

一本

一庫

一土

一惣

一隱

一什

一境

一境

真言

尊

緒

堂

裡

藏

門

察

器

內

地

泉新義派

大日如来

不詳

間口

間口

間口

間口

間口

半鐘

六八

田

烟

南平

一

間

間

間

間

間

間

間

間

間

六三番地

一

間

間

間

間

間

間

間

間

間

村志編纂明氏

七

生

村

易

本誌續纂月報
七
生
本
後
場

山林

六畝貳拾五步

芝地

壹畝貳拾六步

合及別

貳町九畝五步

一擅徒人員

七拾人

一管轄廳迄

距離

拾壹里壹町

山林

走町九段貳拾五步

合及別

貳町五段參畝七步

一檀徒人員

百拾八人

一管轄廳迄距離

拾里拾九町

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

德
善
院
真
言
宗
新
義
派
平
山
三
六
三
番
地

一本
尊
大
日
如
來

一由
緒
不
詳

一本
堂
間
口
七
間
奧
行
五
間

一庫
裡
間
口
五
間
奧
行
三
間

一境
內
二
四
四
坪
民
有
地
第
一
種
郡
村
宅
地

一境
外
所
有
地

田
貳
段
六
畝
貳
拾
六
步

烟
陸
町
四
段
五
畝
貳
拾
參
步

山
林
貳
段
參
畝
拾
五
步

藪
地
志
段
九
畝
七
步

合
段
別
貳
町
貳
段
參
畝
拾
五
步

村
志
編
纂
用
紙
七
冊
附
設
場

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

一 擅徒人員

參拾六人

一 管轄廳迄
距離

本誌編輯用紙

七 生 林 徑 場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

宗
印
寺
曹洞宗
平山三
〇
六一
番地

一本
堂尊
聖觀世音

一由緒
不詳

一本堂
堅七間橫五間
茅屋

一庫裡
堅九間橫五間
茅屋

一通用門
堅三間橫三間

一境內地
五七八坪
官有地第一種

一境內地藏堂
二間四百
但茅屋

一本尊
日捧地藏大菩薩

本尊日捧地藏外左右二千躰地藏

現在何レ毛各躰木像

但平山武者所ノ建立安置スル毛ノ

村志編纂月氏
七
能
村
九
段
易

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

ニシテ由緒無之

一境内立水

立水無之

一境外所有地

田

三段二畝三步

畑

七段七畝拾貳步

山

走町六段五畝叁步

合反別

貳町七段四畝拾八步

一擅徒

六拾走負

一管轄廳迄

距離

拾走里貳拾六町

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25

日 佛 堂 古義真言宗 落川一〇番地

一本 尊 弘法大師

一由 緒 昭和拾陸年拾陸月和歌山縣伊都郡天野村

大字新城古義真言宗正覺寺住職少僧都斑目

日佛(原籍鹿兒島縣出水郡大字上鯖沢九番戸

ナル者設立許可ヲ受ケ創建セシモノニシテ

本人ハ高野山大師教會日佛支部長ナルガ故

ニ自身担任教師トシテ布教ノ目的ヲ以テ設

立シタルモノナリ

一本 堂 間口六間二尺奥行七間 銅板葺

一庫 裡 間口 奥行

一境 内 坪

村誌編纂用紙

一
信

徒

人

本
論
綴
算
用
綴

七
生
本
後
場

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

教
會
堂

寸
志
編
纂
月
氏
上
三
十
九
易

24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13

木詩經纂月

七 生 村 後 場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

高幡山

名所旧蹟紀念物

官七有第四高幡七三三番地
坪

開創沿革ハ應永二十二年勸進狀ニ大寶以前ノ草創年

号不次ノ勝躅トノ記入シテ人名ヲ載セズ

天平年度ニ至リ行基菩薩金剛男大日像ヲ安置セシト

云フ像尤モ蒼古今モ本尊ト稱ス又數十年ヲ經テ弘法

大師行化ノ日不動尊ヲ彫刻シ右本堂ニ支屬シテ一字

ヲ建立ス此ノ堂ハ元山上ニ在リシガ建武二年八月四

日暴風ノ為顛覆セシカバ住僧儀海麓平地ニ移シ建ツ

其ノ事由ハ不動明王ノ火焰ノ背面ニ刻セリ時ニ康永

元年ナリ大正九年ニ至リ五百八拾九年ヲ歴タリ

現状ハ峰亦山東西ニ起伏シ嶮シカラズ幽逕蜿蜒トシ

村志編纂
氏
七
三
寸
九
易

テ嶺ニ通ジ富岳武甲日光筑波等ノ諸山ヲ縈指願ノ中
 ニ在リ又浅川ノ碧流ハ麓ノ日野ヲ縈回シ調布玉川ニ
 合スルヲ望ムベク遠近村落ハ宛モ碁ノ如ク点綴シ四
 時共ニ眺望佳ナリ又明治四十二年弘法大師八十八ノ
 尊像ヲ山上ニ安置シタルハ都鄙ヨリ善男善女ノ詣ス
 ルモノ多シ

不

動

明

王

官七有生村高幡
屬金剛寺境內
鑒查狀ヲ下付セラレタル

右

ハ

明治

二十

四年

八月

一日

鑑

査

狀

ヲ

下

付

セ

ラ

レ

タル

坐

像

十

尺

餘

ノ

妙

相

端

巖

肥

滿

慈

悲

ニ

シ

テ

火

燄

ハ

火

界

真

言

ノ

梵

字

ヲ

圖

案

的

ニ

配

布

シ

火

縷

羅

熾

盛

ノ

形

狀

ヲ

ナ

シ

燄

ノ

最

頂

ニ

三

顆

寶

珠

ヲ

現

ス

火

焰

ノ

背

面

ニ

刻

文

アリ

テ

由

來

ヲ

記

ス

字

面

豎

四

尺

七

寸

横

八

寸

字

數

二

百

十

一

字

十

リ

尊

像

ハ

弘

法

大

師

行

化

ノ

日

留

錫

彫

刻

セ

シ

モ

ノ

十

リ

ト

傳

フ

元

山

上

ニ

安

置

セ

シ

ガ

建

武

二

年

八

月

四

日

暴

風

ノ

為

ノ

顛

覆

墜

落

セ

シ

ヲ

今

ニ

鼻

井

ト

稱

シ

テ

其

ノ

墜

落

地

ニ

井

戸

ヲ

存

ス

住

僧

儀

海

山

麓

ノ

平

地

ニ

一

字

ヲ

建

テ

是

ニ

安

置

ス

現

在

ノ

不

動

堂

ハ

即

チ

是

十

リ

其

事

由

ハ

火

焰

ノ

背

面

ノ

刻

文

ニ

見

エ

タ

リ

文

曰

武州多西郡德常鄉內十院不動堂修覆事

右此堂者建立不知何代檀那又不知云何人只星霜相

繼貴賤崇敬也然建武二年_{癸巳}八月四日夜大風俄起大

木拔根柢仍當寺忽顛倒本尊諸尊皆以令被損然間歷

應二年_{癸巳}檀那平助綱頭_地並中臣氏女專合力勵大功重

奉修造本堂一字並二童子尊体是只非興隆佛法供願

為檀那安穩四海泰平六趣衆生平等利濟也仍所演旨

趣如件 康永元年_{壬午}六月_廿日修復功畢

別當權少僧都儀海 大檀那平助綱

大工橘廣忠 本尊修復小比丘朗意

大中臣氏女 鍛治橘行近

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

尊像ハ蒼然タル古色ヲ帶ブ常時ハ前ニ別体ノ像ヲ安	置シテ開帳時ニ信徒ノ要求ニ應シテ開帳スルコトア	リ毎年ニ回 （一月廿八日） ノ會式ヲ行フ大難盜難及一切ノ障	難消除ニ靈驗アリトナシ遠近ノ善男善女ノ詣スルモ	ノ多シ
-------------------------	-------------------------	--	-------------------------	-----

時
志
編
纂
明
氏

七
生
時
辰
易

金剛界大日如來

七生村高幡七三三番地

尊像ノ犬足寺分ニシテ智拳印ヲ結ビ五智ノ寶冠

ヲ戴キ質ハ木心乾漆行基菩薩作ナリト傳フ

文部省ノ調査數回アリテ國寶編入ノ成否未ダ決

セズ即チ大日堂（通稱）本尊ナリ

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

鰐

口

金七

剛生

寺村

不高

勳幡

堂七

三

三

番地

鰐

口

ハ

圓

狀

直

徑

二

尺

文

永

十

年

五

月

二

十

日

一

鑄

造

ニ

力

、

ル

慈

覺

大

師

留

錫

ノ

事

清

和

陽

成

兩

朝

一

御

願

所

ト

十

リ

シ

コ

ト

鑄

ル

大

正

九

年

ヨ

リ

六

百

四

拾

七

年

ヲ

經

過

セ

リ

刻

銘

ニ

曰

ク

敬

白

奉

懸

右

尋

當

寺

者

慈

覺

大

師

建

立

清

和

天

皇

御

願

所

第

二

建

立

平

圓

陽

成

天

皇

彼

時

賴

義

朝

臣

自

於

登

山

奉

崇

八

幡

第

三

建

立

永

意

得

祿

宣

兩

檀

銘

文

不

大

檀

那

美

作

助

真

先

記

一

宮

田

人

鍋

師

源

恒

有

文

永

十

年

癸

酉

五

月

二

十

日

銀

念

西

守

氏

鉄

青

蓮

不動堂拜殿ニ懸ク古色蒼然タリ

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

上杉憲頭ノ墓

不七勤生村高幡七三三番地

墓石ハ高サニ尺六寸横ニ尺五寸ノ自然ニシテ文字

不見憲顯ハ鎌倉管領上杉右衛門佐氏憲入道禪秀ノ

嫡子ニシテ中務大輔ト號ス享徳四年正月二十一日

上杉勢先鋒トシテ足利氏ト立川河原ニ戦ヒシ時重

傷ヲ負ヒ高幡寺ニ入り自殺セリト云フ鎌倉大草紙

里俗之ヲ茶漑石ト呼ビ死者ノ百ケ日供養ノ爲香ヲ

奠スル者多シ

時志編纂明氏
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五

幟掛松

不動堂庭前
七生村高幡
三三番地

松樹ハ周圍一丈高サ十間樹齡約五百年口碑ニ曰ク

享保年中鐘水村木下半兵衛ナル者當山不動明王ニ

誓願ヲ掛ケ念願成就ノ上ハ鰥口ノ緒ヲ織リテ奉納

致スベク祈誓セシ所驗アリ然ルニ誓約忘失シ之ヲ

等閑ニ附シ置クコト多時會々妻女布ヲ織ルヤ俄ニ

旋風起リテ之ヲ捲キ去リ當山不動堂前談松樹ニ掛

レリト以來里人幟機糸掛松ト呼ビ以テ靈水トス巨

幹鬱蒼トシテ緑彌々深ク境内更ニ風致美ヲ添フ

八

幡

神

社

境

内

坪

數

七

百

八

十

番

地

來

歷

及

傳

説

傳

説

創

立

八

聖

武

天

皇

ノ

天

平

年

間

十

ト

康

平

五

年

源

頼

義

阿

倍

貞

任

宗

任

征

討

ノ

時

山

ノ

前

殿

ヲ

再

興

ス

此

ノ

時

義

家

津

戸

明

神

武

内

大

臣

等

等

ノ

奉

納

ス

八

幡

宮

由

來

記

建

久

年

間

源

頼

朝

社

前

ニ

祈

禱

シ

太

刀

一

振

ヲ

献

納

ス

東

鑑

建

長

二

年

源

氏

某

祈

念

ノ

ノ

阿

彌

陀

如

來

ノ

金

銅

像

ヲ

寄

進

ス

此

ノ

像

現

在

國

寶

指

定

セ

ラ

ル

以

後

年

代

ヲ

經

ル

ト

共

ニ

荒

蕪

ニ

就

キ

只

聲

ヲ

聞

ク

ノ

ミ

天

正

寛

永

寛

文

ノ

數

次

修

復

小

營

ス

ト

二

從

屬

セ

シ

力

明

治

維

新

廢

寺

ト

ナ

ル

ニ

及

ビ

八

幡

神

二

從

屬

セ

シ

力

明

治

維

新

廢

寺

ト

ナ

ル

ニ

及

ビ

八

幡

神

二

從

屬

セ

シ

力

明

治

維

新

廢

寺

ト

ナ

ル

ニ

及

ビ

八

幡

神

ハ分離ス

現状

百草村北西ノ丘上ニ在リ老松古杉鬱蒼タリ

又推ノ大樹多シ此ノ森林現在風致保安林ニ編入セ

ラルハ幡社殿ハ其ノ中ニ在リ木造平家ニシテ前ニ

拜殿アリ殿前ニ二個ノ高麗狗ヲ置ク天平寶字ノ年

號ヲ刺スト雖モ信ス可カラス社前ニ石段五ヶ所ア

リ此間約一町西側ニ松並木アリ近年大樹枯損シ数

本伐採ス俚俗大門ト云フハ其レヨリ七八町百草村

ノ東端ナル小字小峰ニ在リ此ノ通路ハ古昔八幡宮

ノ正門ナリシト傳フ

寶物

一國寶阿彌陀佛

青銅製

高一尺五寸

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

一八幡大神像

木製

高一尺九寸

一津戸明神像

木製

高一尺四寸

一武内大臣像

木製

高一尺二寸

一神宮皇后像

木製

高八寸

一古刀

長二尺五寸五分

幅一寸三分

一古刀

長一尺七寸五分

幅八寸

一鐔

鉄製圓形直径二寸五分

古刀及鐔

ハ文化十三年四月八幡神社ノ東北ナル

仁王塚

ヨリ農夫發掘之ヲ献納ス

一八幡傳記

走軸

元禄十四年五月松蓮寺臨濟三十五世龜光鑑書

村志編纂用紙
三
生
村
段
易

24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13

木
訃
緋
箋
用
緋

七生村役場

宗七
印生
寺村
平
山
三
〇
六
番
地

輪塔ニテ総犬五尺戒名ハ滅シテ見エズ只卒去ノ月日

尸
 川
 承久元
 卯年二
 月十日
 卒又戒
 名八大
 福寺殿
 高庵傳

名大居士ト云フ

旧來ハ太平山大福寺境内本堂ノ傍ニ在リシモ明治十

五年一月二十五日廢寺トナリシ爲同宗宗印寺境内清

地へ移入

傳説ニ古ヨリ平山季重公ノ墓碑トシテ常ニ香花ニ献

供
ス
年
忌
ニ
ハ
必
ズ
村
祭
ヲ
以
テ
古
ヨ
リ
之
ヲ
行
フ

平山藥師堂

曹洞宗平山三寺持九八番地

平山三〇九八番地ニ在リ曹洞宗宗印寺持十リ坐像

藥師如來一尺計及日光月光兩菩薩十二神立像アリ

藥師如來八古ヨリ清水ノ別當康高ノ二男人皇六十八

代後一條天皇ノ朝ノ人佛工ノ始定朝ノ作ト云フ

傳説ニ當所領主中山勘解由照守公ノ祈願佛ト言傳フ

現状ハ建立不明ノ木造建物草葺ニ間半四方ノ堂一棟

ナルミ

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

平資綱之墓

南平ニ在リ青石ノ板碑ニシテ文永八年辛未冬ノ日ト

アリ其他不明

平山季重之碑

平山ニ在リ幕府ノ士男谷信友ノ撰文并書

近藤土方兩雄之碑

高幡金剛寺境内不動堂ノ傍ニ在リ新撰隊長近藤勇昌

宣土方歳三義豊ノ碑ナリ

村志編纂月氏
三
三
村
文
方

24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13

本
言
綴
箋
用
紙

七
生
本
役
場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

百

草

園

百

草

ニ

在

リ

前

面

多

摩

川

ノ

清

流

ヲ

野

ヲ

瞰

下

シ

後

ハ

巍

峨

タル

甲

相

ノ

峻

嶺

ナ

リ

園

中

十

國

臺

武

藏

上

相

模

安

房

上

寺

ノ

旧

趾

ニ

シ

テ

古

文

書

古

器

物

等

ヲ

ス

現

今

横

濱

ノ

人

青

水

氏

ノ

有

ト

ナ

レ

リ

藏

セ

シ

モ

今

ハ

存

セ

松

蓮

建

佳

野

平

武

藏

野

平

武

藏

野

平

武

藏

野

平

武

藏

野

平

武

藏

野

平

武

藏

野

平

武

藏

野

平

武

藏

野

平

武

藏

野

平

武

藏

野

平

武

藏

野

平

武

藏

野

平

武

藏

野

平

武

藏

寸志編纂月氏
二
三
寸
尺
易

24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13

木
計
綱
纂
月
紀

七
生
木
後
場

日

奉

之

峰

平

山

ニ

在

リ

南

方

山

頂

ニ

老

松

現

存

シ

樹

下

ニ

小

祀

奉

ノ

宮

ト

稱

ス

平

山

季

重

ヲ

祀

ル

所

ナ

リ

往

昔

平

山

ニ

休

候

ヲ

此

地

ニ

置

キ

シ

ト

云

フ

脚

下

ニ

浅

川

ノ

流

シ

遙

カ

ニ

甲

信

ノ

峻

嶺

ヲ

仰

ギ

風

光

佳

絶

轉

夕

季

重

忍

バ

シ

ム

忍

バ

シ

ム

忍

バ

シ

ム

忍

バ

シ

ム

忍

バ

シ

ム

忍

バ

シ

ム

忍

バ

シ

ム

九

郎

殿

之

臺

程久保ニ在リ壽永ノ昔九郎判官源義經兄頼朝ノ勘氣

ヲ被リ數日ヲ此地ニ忍ビ時期ノ到ルヲ待チシ舊跡

ナリト謂フ

和言綴纂月紀

七生林後場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

東京府拓務訓練所

者入所シ	ル職業課	ノ山林約	滿洲開拓
六ヶ月間ノ	主管ニ属シ	貳拾町歩ヲ	民養成ノ府立
訓練ヲ經テ	徴兵検査ヲ了シタル	昭和十四年四月	訓練所ナリ
滿洲ニ入植ス	管下居住	開所セウ	本村程久保地内畑

寸
志
編
纂
月
氏

二
七
上
寸
段
場

鮫

陵源

平山ニ在リ泉水利用ノ養魚場ニシテ主トシテ鮎鮓ヲ
 育成ス堀鑿井ノ数三十有餘一分間ノ湧出量六十石ヲ
 超ス帝都清遊ノ地トシテ名アリ

和言綴纂月録

七 生 村 役 場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

戸長

南平村七村聯合役場

土方喜久太郎

聯合會議員

清水長左門

遠藤

良助

田倉

彌平

小宮鏡治郎

土方誠助

小林

甚平

高橋吉左門

森久保作藏

後平八重郎

稻葉芳太郎

朝倉竹次郎

後石坂武助

伊藤定左門

後伊藤太郎

増田紋之助

村野治郎兵衛

遠藤忠七

杉山新次郎

根津惣七

南平村村會議員

清水長左門

清水

惣藏

遠藤

良助

佐永佐太郎

佐々水甚藏

村志編纂月氏
三
生
村
役
場

程久保村

小宮佐一郎

小宮傳治郎

小宮鏡治郎

田倉彌平

後田倉竹八

杉本和三郎

三沢村

土方誠助

小林甚平

小川安太郎

守屋富太郎

後伊藤勝之助

瀧瀬直吉

高幡村

平又藏

平八重郎

森久保作藏

後森久保林藏

高橋吉左門

下田七藏

落川村

稻葉芳太郎

朝倉竹次郎

後朝倉光之助

石坂武助

佐伯儀兵衛

五十子藤四郎

川
辺
堀
之
内
村

増
田
紋
之
助

伊
藤
次
郎

伊
藤
太
郎

伊
藤
定
左
門

阿
川
七
兵
衛

阿
川
弥
八

豊
田
村

村
野
治
郎
兵
衛

遠
藤
忠
七

遠
藤
政
左
門

遠
藤
武
左
門

一
瀬
八
太
郎

二
宮
惣
七

平
山
村

杉
山
新
次
郎

根
津
惣
七

小
林
大
次
郎

馬
場
平
左
門

根
津
勇
次
郎

大
沢
惣
次
郎

一明治十七年度南平村户数割税賦課法

十月五日

一明治十七年度程久保村土水費豫算 高三七円

地價金 七、六一七円

户数 二三戸

十月十五日

一明治十七年度程久保村户数割税賦課法

十月七日

一明治十七年度三沢村土水費豫算 高四三円

地價金 一七、五六六円

户数 五三戸

一户数割税賦課法

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

十月三日

一明治十七年度高幡村土水費豫算

高八四円

地價金一五五九円

户数三六戸

一户数割税賦課法

十月二日

一明治十七年度落川村土水費豫算

高五五円

地價金二三四円

户数四五戸

一户数割税賦課法

十月四日

一明治十七年度川辺堀之内村土水費豫算高五八円

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

十月三日

一明治十七年度高幡村土水費豫算

高八四円

地價金一五五九円

戸数三六戸

一戸数割税賦課法

十月二日

一明治十七年度落川村土水費豫算

高五五円

地價金二三四円

戸数四五戸

一戸数割税賦課法

十月四日

一明治十七年度川辺堀之内村土水費豫算高五八円

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

地價金

$$\frac{1}{0.4} = \frac{1}{\frac{2}{5}}$$

戶數

四
四
戶

一 戶數割稅賦課法

五月廿九日

一明治十七年度豊田村土水費豫算

高
二
二
二
四

地價金

三二〇四

戶數

八
一
戸

一戸數割稅賦課法

九月三十日

一明治十七年度平山村土木費豫算

高二四四

地價金

四
九
六
二
四

户
教

一四一戸

一
戶
數
割
稅
賦
課
法

備
考

地
價
金
合
計

戶
數
合
計

一
八
五
、
二
九
三
円

五
〇
九
戸

木
言
新
纂
月
紀

七
生
木
後
場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

明治十八年

二月十二日開會

一南平村外七ヶ村勸業委員設置決議

二月二十日

一明治十七年度南平村教育費賦課法

負担高
九一四

二月二十六日

一明治十七年度程久保村教育費賦課法

負担額
二一四

二月二十七日

一明治十七年度三沢村教育費賦課法

負担額
五〇四

二月二十一日

一明治十七年度高幡^村教育費賦課法

負担額
四四四

二月二十二日

町志編纂
明治
三
十
年
二
月
二
十
二
日

六
〇
月

頁担額
二九四

頁祖額
九一冊

頁
粗
額
一
四
〇
四

四
月

高二五四

六月二十五日

一明治十七年度南平村土水費收支豫算 高三二円

五月十七日

一明治十八年度南平村外七ヶ村聯合村費收支豫算 高一六〇円

戸長役場費 三円 衛生費 四円 勸業費 二円 會議費 三円

五月二十二日

一明治十八年度南平村土水費收支豫算 高六六円

一戸數割税賦課法

五月二十五日

一明治十八年度程久保村土水費收支豫算 高一七円

一戸數割税賦課法

五月二十四日

一明治十八年度三沢村土水費收支豫算 高四六円

五月二十日

一明治十八年度高幡村土水費收支豫算 高六四円

一
戶
數
割
稅
賦
課
法

五月二十六日

一明治十八年度落川村土木費收支豫算高

一
戶
數
割
稅
賦
課
法

五月十九日

一明治十八年度川辺堀之内村土木費收支豫算高四八円

一 戶數割稅賦課法

五月二十八日

一明治十八年度豊田村土木費収支豫算高一六八四

一 户数割税賦課法

五月三十日

一 明治十八年度平山村未費收支豫算高 二〇六円

一 户数割税賦課法

十月一日

一 明治十八年度高幡村未費收支追加豫算高 二七五円

一 同年度豊田村土木費收支追加豫算高 一七四円

九月一日

一 明治十八年度平山村未費收支追加豫算高 七四三円

七月一日

一 明治十八年度南平村外七ヶ村聯合村費補充決議

戸長役場費不足高 一六四円 衛生費 補充

十月十日

一明治十八年度平山村土木費收支追加豫算 高九五四

七月十七日

一明治十八年度南平村外七ヶ村聯合村費追加豫算 高二二四

戸長役場費

十一月十日

一明治十八年度豊田村土木費追加豫算 高四四二四

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

明治十九年

二月二十七日開會

一明治十九年度南平村外七ヶ村聯合村費豫算高二一四

戸長役場費八ヶ村勸業費二〇四會議費三四

各村負担内訳

南平村三六四程久保村八四三沢村二〇四高幡村一七四落川村二三四

川辺堀之内村一三〇豐田村三五四平山村五六四

三月九日

一三沢村外三ヶ村組合潤徳學校學期八ヶ年決議

一明治十九年度三沢村外三ヶ村教育費收支豫算高二五八四

各村負擔内譯

三沢村四六四程久保村二〇四南平村八一四高幡村三六四

外生徒授業料七二円生徒一〇人一人一月金六錢

三月二日

一豊田村外村豊田學校學期六年決議

一明治十九年度豊田村外村教育費收支豫算高一二六円

各村負担内譯

豊田村七四円川辺堀之内村三〇円

外生徒授業料一二円生徒五〇人一人一月金二錢

三月一日

一明治十九年度平山村教育費收支豫算高一二〇円

生徒授業料一四円生徒三〇人一人一月金四錢

一平山村平山學校學期六年決議

二月二十五日	一明治十九年度南平村未費收支豫算高一四四	一同年度程久保村土木費收支豫算高九四	一同年度高幡村未費收支豫算高八四	二月二十八日	一明治十九年度三沢村未費收支豫算高一四四	三月五日	一明治十九年度落川村未費收支豫算高九四	二月二十七日	一明治十九年度川辺堀之内村未費收支豫算高九四	二月二十六日	一明治十九年度豊田村未費收支豫算高二五四
--------	----------------------	--------------------	------------------	--------	----------------------	------	---------------------	--------	------------------------	--------	----------------------

二月二十四日

一明治十九年度平山村未費收支豫算高四七円

二月二十日

一明治十九年度落川村外三村聯合教育會費落川村

收支豫算高五一円

十一月一日

一明治十九年度平山村外二村淺川通水利土功費

追加豫算高九円

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

明治二十年

四月八日開會

一明治二十年度南平村外七ヶ村聯合村費收支豫算高三九円

戸長役場費一九〇円 勸業費二〇円 衛生費二五円 會議費三円

各村負担内譯

南平村 三九円 程久保村 九円 三沢村 二円 高幡村 一七円

落川村 三円 川辺堀之内村 一四円 豊田村 三六円 平山村 六〇円

三月五日

一明治二十年度南平村未費收支豫算高三九円

一同年度高幡村未費收支豫算高一九円

三月八日

一明治二十年度程久保村未費收支豫算高一五円

一同年度三沢村土木費收支豫算 高二七円

三月四日

一明治廿年度落川村土木費收支豫算 高一〇円

一同年度落川村教育費收支豫算 高四五円

一同年度川辺堀之内村土木費收支豫算 高八円

一同年度豊岡村土木費收支豫算 高二二円

三月六日

一明治廿年度平山村土木費收支豫算 高一七円

五月七日

一明治廿年度三沢村外三ヶ村聯合教育費收支豫算高五六円

各村負担内譯

三沢村一〇四程久保村五円高幡村一〇円南平村二二円

五月五日

一明治廿年度豊田村外一村聯合教育費收支豫算高一〇八円

各村負担内訳

豊田村七四円川辺堀高村三〇円

五月六日

一明治廿年度平村教育費收支豫算高一四三円

明治二十一年

二月二十九日開會

一明治廿年度南平村外七村聯合村費收支豫算高 二三八四

戸長役場費 一七五円
勸業費 五六円
衛生費 四四円
會議費 三四円

各村負擔內訳

南平村四町程久保村一〇町三反村二三町高幡村一九町落川村二五町

川辺堀之内村一五町
豊田村三九町
平山村六四町

一明治廿年度南平村未費收支豫算高

一 同年度 程久保村 未費收支豫算 高 一五冊

一 同年度三次村土水費收支豫算 高 二七四

一 同年度高幡村未費收支豫算 高 一元四

一同年度落川村土木費收支豫算
高
五円

一同年度川邊堀之内村土木費收支豫算

高

八円

一同年度豊田村土木費收支豫算

高

二五円

一同年度平山村土木費收支豫算

高

一五四

一同年度三沢村外三村教育費寄附金收支豫算

高一六〇円

各村負担内譯

三沢村三円 程久保村一六円 高幡村三四円 南平村七〇円

一明治廿年度三沢村外三ヶ村聯合教育費収支豫算 高九〇円

各村負担内譯

三沢村二円 程久保村九円 高幡村一七円 南平村四〇円

一同年度豊田村外一ヶ村聯合教育費収支豫算高 一〇三円

各村負担内訳

豊田村七四円 川辺堀内村二九円

一同年度平山村教育費収支豫算高 一四〇円

一同年度落川村外三ヶ村聯合教育費収支豫算 高一八〇円

各村負担内譯

落川村五二円 百草村三五円 一宮村五二円 東寺方村四〇円

24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13

和詩綴箋用紙

七
生
村
後
場

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

明治二十二年

三月十日開會

一 三沢村共有地田二反六畝廿步芝地三段九畝一步負債

償却ノ為賣却決議

三月十二日

一 程久保村共有秣場三段四畝八步山林八段一畝步負債

償却ノ為賣却決議

月 日

一 明治廿年度自四月落川村外三村聯合村費收支豫算高五円

各村負担内訳

落川村一円四角百草村一円一宮村一円東寺方村二円

四月二日

村志編纂明紙
三
三
村
役
場

一明治廿二年度

自四月至六月

南平村外七村聯合村費
 支豫算高六二円

戸長役場費 六二円

各村負担内訳

南平村二円 程久保村二円 三沢村六円 高幡村四円 落川村六円

川辺堀之内村四円 豊岡村一円 平山村一六円

十二月六日

一明治廿二年度七生村元三沢村外三ヶ村聯合村費

收支預算

高
七
五四

各村負租內訊

三
沢村二町
程久保村五町
高幡_村一町
南平村二九町

一 同年度七生村元三沢村外三村教育費寄付金

收支豫算

高一六〇四

一 同年度平山學校教育費寄附金收支豫算 高一八三四

一 同年度元落川村外三ヶ村聯合會收豫算高一七〇円

各村負擔內訳

元落川村四町元百草村三町元一宮村四町元東寺方村三八町

備考

明治廿二年度ハ自四月至六月ヲ以テ元南平村外

七村聯合村費。元三沢村外三ヶ村聯合教育費。

元平山村教育費及元落川村外三ヶ村聯合教育

費ヲ精算解体セリ

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25

時
志
編
纂
明
氏

七
生
寸
段
易

次に記した日までに返して下さい。

'84. 8. 25

'86. 11. 15

お 問 合 せ ・ ご 連 絡 は

ひまわり号・事務局	電話	81 - 7354
多摩平児童図書館	電話	81 - 4744
高幡図書館	電話呼	91 - 0493
福祉センター図書館	電話呼	82 - 2329
社会教育センター図書館	電話呼	82 - 3137
平山児童図書館	電話呼	91 - 3773

内図M-31-8 (80×120) 上45

序内印刷

日野市立図書館 ☎581-7354



5127889